

# 心身障害者扶養保険財務状況将来予測

～ 令和元年度決算データによる ～

令和2年10月26日(月)

心身障害者扶養保険事業財務状況検討会

独立行政法人 福祉医療機構

# 目 次

I 将来予測等の概要	1
1 はじめに	1
2 将来予測の概要	2
(1) 計算の前提	2
① 基礎数値	
② 基礎率	
③ 将来の新規加入者数	
④ 保険料	
⑤ 公費負担	
⑥ 運用利回り	
(2) 人数の推移	3
① 加入者数の推移	
② 年金受給者数の推移	
(3) 保険収支予測	3
(4) 年金収支予測	3
3 積立比率	4
(1) 積立比率について	4
(2) 平成19年度以前加入者分にかかる積立比率について..	4
(3) 平成20年度以降加入者分にかかる積立比率について..	4
4 責任準備金	5
(1) 責任準備金の算定方法	5
(2) 令和元年度の責任準備金	5
(3) 剰余金について	5
5 まとめ	6
II 令和元年度決算データによる将来予測結果	9
1 計算の前提	9
(1) 基礎数値	9
(2) 基礎率	10
(3) 将来の新規加入者数	10
(4) 保険料	10
(5) 公費負担	10
(6) 運用利回り	11
2 人数の推移	12
(1) 加入者数の推移（新規加入者数900人の場合）	12
(2) 年金受給者数の推移（新規加入者数900人の場合）..	14
3 保険収支予測	16
4 年金収支予測	18
<b>参考1</b>	20
○ 人数の推移	20
(1) 加入者数の推移（新規加入者数500人の場合）	20
(2) 年金受給者数の推移（新規加入者数500人の場合）..	22
○ 保険収支予測	24
○ 年金収支予測	26

<b>参考2</b> .....	28
○ 人数の推移.....	28
(1) 加入者数の推移（現在加入者のみの場合）.....	28
(2) 年金受給者数の推移（現在加入者のみの場合）.....	30
○ 保険収支予測.....	32
○ 年金収支予測.....	34
5 積立比率について .....	36
6 責任準備金について（令和元年度末現在） .....	38
○ 心身障害者扶養保険事業財務状況検討会委員名簿 .....	39



# I 将来予測等の概要

---

## 1 はじめに

---

「心身障害者扶養保険事業財務状況検討会」は、心身障害者扶養保険事業の健全かつ安定的な運営を図り、将来にわたり障害者に対する年金給付を確実に行うため、平成13年度以来、この事業の財政状況について、毎年度将来予測を実施し、長期的観点に立った分析検討による検証を行うとともに、加入者をはじめ、国、地方公共団体、障害者団体等の関係者に報告又は情報提供を行ってきた。

平成19年度には、本制度の安定的な運営を図るため、国において制度の在り方についての検討が行われ、平成20年4月から、保険料水準の見直し、公費による財政支援の延長等を骨子とした制度改正が実施された。

平成20年度以降、福祉医療機構の中期目標においても、「扶養保険事業の安定的な運営を図り、将来にわたり障害者に対する年金給付を確実に行うため、毎年度、扶養保険事業の財政状況を検証するとともに、加入者等に対し公表すること。なお、国においては少なくとも5年ごとに保険料水準等の見直しを行なうこととしていることから、基礎数値等見直しに必要な情報を提供するとともに、将来的に当該事業の安定的な運営に支障が見込まれる場合には、厚生労働大臣に対しその旨を申し出ること。」とされた。

平成29年度、国において少なくとも5年ごとに実施することとされている保険料水準等の見直しが行われ、加入者死亡率や運用利回り等を見直した上で検討した結果、保険料水準等の制度の見直しの必要性はないとされたが、安定的な運営を図り、将来にわたり障害者に対する年金給付を確実に行うため、毎年度、新たな指標（積立比率）も用いて、財政の健全性を検証し、その結果を公表するものとされた。

これを受け、本年度においても、加入者死亡率等の基礎率や運用利回りについて、国における見直しの検討で用いられたものを使用し、基礎数値を令和元年度末の実績値に置き換え、将来予測を行った。

## 2 将来予測の概要

---

### (1) 計算の前提

国において少なくとも5年ごとに行われる保険料水準等の見直し後、毎年度、国の見直しの検討で用いられた加入者死亡率等の基礎率や運用利回りを用いて、その後の基礎数値等の実績値の変化が、国の見直しの検討において見込まれた財政状況の将来予測にどう影響（乖離等）しているか、将来的にこの事業の安定的な運営に支障が見込まれるかどうかを検討することを検証の目的としている。

このため、本年度の財政状況の検証等についても、平成29年度の国の見直しの検討で用いられた同基礎率等を使用し将来予測を行った。

#### ① 基礎数値

加入者等の基礎数値は、令和元年度末の実績値を用いた。

#### ② 基礎率

平成29年度の国における見直しに用いられた基礎率を用いた。

(障害者死亡率については、上記基礎率のうち、責任準備金算定上、国から使用を通知されている「平成15～17年度実績」を基礎とした率を用いている。)

#### ③ 将来の新規加入者数

令和2年度以降、新規加入者が毎年900人であるとして将来予測を行った。

(参考：平成28年度実績 500人、平成29年度実績 831人、  
平成30年度実績 973人、令和元年度実績 1,012人)

#### ④ 保険料

平成20年度改正後の加入者年齢区分毎の保険料を用いた。

#### ⑤ 公費負担

平成29年度の国における検討で用いられた公費負担の見通しを使用した。

具体的には、令和10年度まで保険収支及び年金収支にそれぞれ毎年46億円、令和11年度は保険収支31億円、年金収支61億円、令和12年度から令和35年度まで年金収支に毎年92億円、令和36年度に年金収支69億円とした。

#### ⑥ 運用利回り

運用利回りについては、保険収支、年金収支ともに1.5%として将来予測を行った。

上記の前提における将来予測を「メインシナリオ」としているが、当報告書においては参考として「新規加入者数が毎年500人となるシナリオ」(20～27ページ)と、「新規加入者数が現在加入者のみ(0人)となるシナリオ」(28～35ページ)についても将来予測を行った。

なお、(2)以降については、「メインシナリオ」について結果を記載している。

## (2) 人数の推移

### ① 加入者数の推移

加入者数は、令和元年度末では61,586人で、新規加入者数を毎年900人として推計すると、年々減少を続け、令和13年度末には4万人を割り更に減少を続けるが、令和36年度末の27,695人を底に、以後は緩やかに増加する。

保険料免除者数は、令和元年度では42,300人であるが、年々減少を続け、令和15年度には現在の半数以下となり、令和36年度の10,415人を底に、以後は緩やかに増加する。

また、加入者の平均年齢は、令和元年度では74.0歳で、令和5年度の74.3歳をピークにその後は徐々に低下するが、令和35年度の66.3歳以後は、ほぼ横ばいとなる。

### ② 年金受給者数の推移

年金受給者数は、令和元年度末では57,762人である。

新規裁定者数（新規年金受給者数）は減少を続け、令和13年度に増加を続ける失権者数（年金受給者死亡数）を下回る。このため、年金受給者数は、令和12年度まで年々増加するが、令和12年度末の66,507人をピークとして、その後は減少し続ける。

令和元年度末の加入者数に対する年金受給者数の割合は93.8%であるが、2年後の令和3年度末には年金受給者数が加入者数を上回る。

また、年金受給者の平均年齢は、令和元年度末では61.7歳で、毎年徐々に上昇し、令和33年度の73.7歳をピークに、以後は緩やかに低下する。

## (3) 保険収支予測

加入者数は減少するも、保険料収入は概ね増加傾向となる。これは、平成20年度の制度見直し（保険料引上げ）以降の加入者比率が高まるからである。

一方、支出（保険金等）は、加入者死亡数の減少に連動し令和36年度まで減少を続けるが、平成20年度の制度見直し（保険金引上げ）以降の加入者比率が高まることと、加入者死亡数の緩やかな増加に伴い、保険金支出も緩やかに増加し続ける。

収支差は、公費負担終了後の令和12年度からマイナスとなるが、その後は保険料収入の増加や支出の減少に伴いマイナス幅が縮小し、令和24年度からは再びプラスに転じる。

## (4) 年金収支予測

保険収支に連動し保険金収入は年々減少するが、令和37年度以降は増加に転じる。

支出は年金受給者数に連動し、暫くは増加するが、令和13年度をピークとして、その後は徐々に減少傾向となる。

収支差については、令和3年度から令和11年度ではマイナスとなるが、公費投入額が増加する令和12年度から令和36年度の間はプラスとなる。その後、公費投入が終了する令和37年度から令和48年度まではマイナスとなるが、再び、わずかなプラスに転じる。

### 3 積立比率

---

#### (1) 積立比率について

積立比率とは、仮に、次年度以降の保険料収入や公費投入を見込まなかったとした場合、これまで保険料を支払った分の給付を行うのに必要な額(過去期間分給付現価)のうち、年度末保有積立金で賄える割合を示すものである。数値は、「保険(年金)資産÷(給付現価－収入現価)」(収入現価は公費現価を除く)により算出し、「年度末保有積立金(保険資産または年金資産)÷年度末加入者または年度末受給者の過去期間分給付現価」に相当するものであり、その数値が「1」を上回っていれば、保険(年金)資産は、過去期間分保険金等(年金)給付現価を上回っていることから、過去期間分の給付が賄えるものと考えられる。

検証にあたっては、公費が投入されている平成19年度以前加入者分と、公費が投入されていない平成20年度以降加入者分に分けて行っている。

平成19年度以前加入者分については、公費投入期間であるため、「1」を確保しているかについてではなく、平成29年度に検討された国の将来見通しに対する実績値の乖離状況について、運用利回りを1.5%としたケースと0.25%(標準利率)としたケースにおいてそれぞれ検証している。

#### (2) 平成19年度以前加入者分にかかる積立比率について

令和元年度実績をみると、保険収支、年金収支ともに、国の将来見通しに対し大きな乖離は生じていない。

##### 【運用利回り1.5%ケース】

国の将来見通し：保険収支：0.67	年金収支：0.27
令和元年度実績：保険収支：0.67	年金収支：0.26

##### 【運用利回り0.25%ケース】

国の将来見通し：保険収支：0.56	年金収支：0.20
令和元年度実績：保険収支：0.58	年金収支：0.20

#### (3) 平成20年度以降加入者分にかかる積立比率について

令和元年度実績をみると、保険収支については、大きく「1」を上回っており、年金収支についても、ほぼ「1」を確保している。

[ 令和元年度実績：保険収支：1.70      年金収支：1.00 ]

## 4 責任準備金

---

### (1) 責任準備金の算定方法

毎事業年度末現在において積み立てるべき責任準備金は、厚生労働大臣が定めるところにより、「事業年度末現在における年金受給者について将来支給する年金の現価相当額（以下「年金の現価相当額」という。）」から、「当該年金受給者に係る年金の支払いに充当すべき将来の保険金収入の現価相当額」（公費負担）を控除した額とされた。これは、次年度以降の保険料(保険金)収入と公費投入を見込む事業年度末現在積み立てるべき金額である。

また、年金の現価相当額については、「年金受給者の年金額に年1.5%の予定利率及び別途定める障害者死亡率（平成15～17年度実績値）を基礎として、その者の年齢に応じて算出する年金現価率を乗じて計算した額を合算した額」とされている。

### (2) 令和元年度の責任準備金

上記の方法により計算した年金の現価相当額は2,312億円、公費負担現価は1,633億円となり、令和元年度末決算における責任準備金は679億円となった。

なお、公費負担現価については、令和元年度以降の公費負担現価2,066億円のうち、受給者分を1,633億円、加入者分を433億円としている。

ここで、加入者分433億円については、加入者の年金の現価相当額1,763億円から保険金現価1,330億円を控除することにより、算出したものである。

### (3) 剰余金について

令和元年度末における年金資産額は708億円と責任準備金679億円を上回り、剰余金（年金資産額－責任準備金）は29億円となった。

令和元年度は年度末にかけて、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界的な運用環境の悪化による運用損の発生等により、年金資産額が減少した（剰余金の減少要因）一方で、以下のような要因により剰余金が計上された。

- 年金受給者の平均年齢の上昇に伴い将来必要な年金原資（年金の現価相当額）が減少したことにより、責任準備金が減少した（剰余金の増加要因）
- 公費負担対象の加入者が死亡し、新たに年金受給者へと移行したことに伴い、年金受給者分の公費負担現価が増加したことにより、責任準備金が減少した（剰余金の増加要因）

## 5 まとめ

### 【結論】

令和元年度の実績値に基づいて将来予測を行った結果、平成29年度の国における見通しから大幅な乖離はなく推移している。

また、新型コロナウイルス感染拡大による一時的な運用環境の悪化から、運用損は発生したものの<sup>(※)</sup>、前年度と比べ年金受給者の平均年齢が上昇したこと等から、将来必要となる年金（年金の現価相当額）が減少したため、29億円の剰余金が発生（対前年2億円増加）しており、引き続き安定的な運営が行われている。

したがって、本年度の検証においては、将来的に当該事業の安定的な運営に支障は見込まれないことから、厚生労働大臣に申し出を行う必要はない。

(※) なお、令和2年度に入って運用環境は持ち直している。

- ・ 本年度の財政状況の検証では、平成29年度の国における「心身障害者扶養保険事業に関する検討会」において用いられた基礎率等を使用し、基礎数値として令和元年度末の加入者実績等を使用して行った。

#### <主な計算の前提>

新規加入者数：毎年900人（500人、ゼロの場合も試算）

障害者死亡率：平成15～17年度の実績値

公費負担額：令和2～10年度 保険収支46億円、年金収支46億円

令和11年度 保険収支31億円、年金収支61億円

令和12～35年度 年金収支92億円

令和36年度 年金収支69億円

運用利回り：保険収支、年金収支いずれも1.5%

財政検証の結果、保険収支予測、年金収支予測いずれも平成29年度の国の検討結果から大幅な乖離は見られず、制度が長期安定的に持続できることを、本年度の将来予測から確認することができた。

- ・ 資産運用面においては、日銀によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和政策を背景に国内債券市場において低金利環境が継続している。リスクを抑制する観点から国内債券を中心に運用を行っているため厳しい資金運用環境が続いているが、その上、令和元年度末には、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界的な運用環境の悪化を受け、運用実績が▲1.60%となった。

ただし、令和2年度においては、経済活動の再開や各国政府・中央銀行による政策の効果を受け、国内外株価が大幅に上昇するなど運用環境は持ち直している。

（令和2年4月から9月末までの運用実績は3.47%（通期の修正総合収益率））

引き続き、長期的な観点から安全かつ効率的な運用に努め、今後も収益の着実な確保に向けて一層最善を尽くすことに期待したい。

- 令和元年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う財政状況への影響は資産運用面に限定されていたことから、令和元年度とその前年度を比較すると、年金受給者の平均年齢が上昇したことに伴い、その年齢に応じて算出される年金の現価相当額（年金受給者が亡くなるまでの間に支給される将来の年金総額を現在価値に換算した額）が年金受給期間の短縮等により減少したことなどを要因として、財政状況はやや改善した。

しかし、基礎率として用いている「障害者死亡率」は、国から通知されている平成15～17年度実績値を使用していることから、全般的な死亡率の改善等に鑑みて、機構で蓄積しているデータ等の動きについても注視していく必要がある。

- 最後に、本事業は多くの関係者がそれぞれの立場で制度を支えている仕組みであることに留意し、福祉医療機構としては、引き続き、加入者等関係者に十分な情報提供を行っていき、制度が長期安定的に持続できるよう取り組みを続けていく必要がある。



## Ⅱ 令和元年度決算データによる将来予測結果

### 1 計算の前提

#### (1) 基礎数値

令和元年度末実績値

	全体	特例加入者 (注)	平成20年4月1日前の 加入者のうち特例加入 者以外の加入者	平成20年4月1日 以降加入者
加入者数	61,586人	16,569人	38,949人	6,068人
加入者平均年齢	74.0歳	82.5歳	73.2歳	55.4歳
障害者平均年齢	43.6歳	53.6歳	42.8歳	21.8歳
保険料免除者数	42,300人	16,491人	25,809人	0人
年金受給者数	57,762人	57,710人		52人
年金受給者平均年齢	61.7歳	61.7歳		37.3歳
保険資産	92,613,131千円			
年金資産	70,822,771千円			

(注) 第2次改正(昭和61年4月～)以前の旧第1保険(平成7年12月31日以前までの保険区分であって、加入者の年齢が45歳未満の者を対象とした保険)の1口目の加入者

(2) 基礎率

	算定基礎
障害者死亡率	平成15～17年度実績を基礎とし100歳まで
加入者死亡率	平成24～28年度実績を基礎とし105歳まで以下の2つに区分けし、かつ105歳まで ・加入者男性 ・加入者女性
脱 退 率	平成24～28年度実績を基礎とし64歳まで

※障害者死亡率については、責任準備金の算定において、平成15～17年度実績の死亡率を使用するよう国から通知されていることから、当該期間の死亡率を用いている。

(3) 将来の新規加入者数

新規加入者数	毎年度900人
--------	---------

※参考として、毎年度500人（平成29年度及び平成30年度のメインシナリオ数値）及び現在加入者のみ（今後新規加入者がゼロであっても制度を維持できるかどうかを参考検証）の場合も推計した。

(4) 保険料

（単位：円）

加入時年齢（注）	特例加入者	平成20年4月1日前の加入者のうち特例加入者以外の加入者	平成20年4月1日以降加入者
35歳未満	5,600	5,600	9,300
35歳以上40歳未満	6,900	6,900	11,400
40歳以上45歳未満	8,700	8,700	14,300
45歳以上50歳未満	10,600	10,600	17,300
50歳以上55歳未満	10,600	11,600	18,800
55歳以上60歳未満	10,600	12,800	20,700
60歳以上65歳未満	10,600	14,500	23,300

（注）特例加入者については、昭和61年4月1日現在の年齢

(5) 公費負担

	令和2～10年度	令和11年度	令和12～35年度	令和36年度
特例保険料	46億円	31億円	—	—
特例保険金	46億円	61億円	92億円	69億円

(6) 運用利回り

保険収支	: 1.5%
年金収支	: 1.5%

※積立比率の算出ケースとしてのみ使用

保険収支	: 0.25%
年金収支	: 0.25%

(参考1) 弔慰金給付保険金

(単位: 円)

加入期間	平成20年3月31日 以前加入者	平成20年4月1日 以降加入者
1年以上～5年未満	30,000	50,000
5年以上～20年未満	75,000	125,000
20年以上	150,000	250,000

(参考2) 脱退一時金給付保険金

(単位: 円)

加入期間	平成20年3月31日 以前加入者	平成20年4月1日 以降加入者
5年以上～10年未満	45,000	75,000
10年以上～20年未満	75,000	125,000
20年以上	150,000	250,000

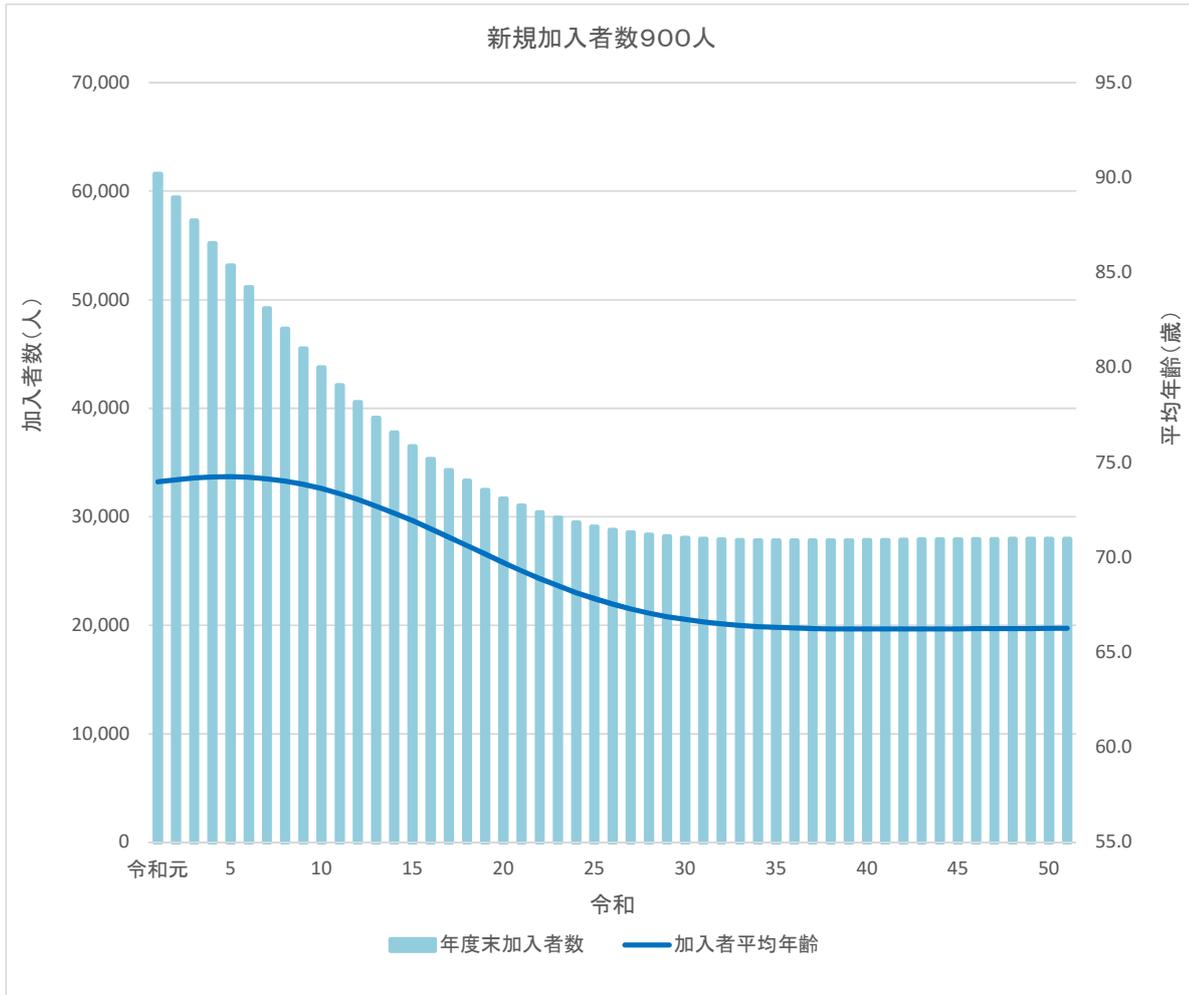
## 2 人数の推移

### (1) 加入者数の推移（新規加入者数900人の場合）

(単位：人、歳)

年次	年度		年 度 始 加入者数	新 規 加入者数	加入者 死亡数	障害者 死亡数	脱退者数	年 度 末 加入者数	保 険 料 免除者数	平均年齢
	令和	西暦								
0	1	2019						61,586	42,300	74.0
1	2	2020	61,586	900	2,580	465	38	59,402	40,604	74.1
2	3	2021	59,402	900	2,524	454	37	57,287	38,720	74.2
3	4	2022	57,287	900	2,509	443	36	55,199	36,941	74.2
4	5	2023	55,199	900	2,484	431	35	53,148	35,123	74.3
5	6	2024	53,148	900	2,453	418	34	51,144	33,441	74.2
6	7	2025	51,144	900	2,413	403	34	49,194	31,915	74.1
7	8	2026	49,194	900	2,363	389	33	47,309	30,387	74.0
8	9	2027	47,309	900	2,306	373	32	45,497	28,947	73.8
9	10	2028	45,497	900	2,242	359	32	43,765	28,391	73.6
10	11	2029	43,765	900	2,171	345	31	42,117	26,783	73.4
11	12	2030	42,117	900	2,095	330	31	40,562	24,985	73.1
12	13	2031	40,562	900	2,014	315	30	39,102	23,293	72.7
13	14	2032	39,102	900	1,929	301	30	37,741	21,629	72.3
14	15	2033	37,741	900	1,843	286	30	36,482	20,113	71.9
15	16	2034	36,482	900	1,755	272	29	35,325	18,628	71.5
16	17	2035	35,325	900	1,668	259	29	34,269	17,223	71.1
17	18	2036	34,269	900	1,581	247	29	33,312	16,019	70.6
18	19	2037	33,312	900	1,496	235	29	32,452	14,873	70.2
19	20	2038	32,452	900	1,414	224	29	31,685	14,043	69.7
20	21	2039	31,685	900	1,334	214	28	31,008	13,367	69.3
21	22	2040	31,008	900	1,259	204	28	30,417	13,276	68.9
22	23	2041	30,417	900	1,188	195	28	29,905	12,702	68.5
23	24	2042	29,905	900	1,122	187	28	29,469	12,215	68.2
24	25	2043	29,469	900	1,061	179	28	29,100	11,810	67.8
25	26	2044	29,100	900	1,006	173	28	28,794	11,473	67.5
26	27	2045	28,794	900	956	167	28	28,542	11,199	67.3
27	28	2046	28,542	900	913	162	28	28,339	10,979	67.1
28	29	2047	28,339	900	874	158	28	28,180	10,804	66.9
29	30	2048	28,180	900	840	155	28	28,057	10,677	66.7
30	31	2049	28,057	900	812	152	28	27,965	10,585	66.6
31	32	2050	27,965	900	788	149	28	27,901	10,507	66.5
32	33	2051	27,901	900	769	147	28	27,857	10,460	66.4
33	34	2052	27,857	900	755	145	28	27,829	10,430	66.4
34	35	2053	27,829	900	743	144	28	27,815	10,417	66.3
35	36	2054	27,815	900	733	142	28	27,811	10,415	66.3
36	37	2055	27,811	900	726	142	28	27,816	10,419	66.3
37	38	2056	27,816	900	721	141	28	27,825	10,429	66.3
38	39	2057	27,825	900	719	141	28	27,837	10,442	66.2
39	40	2058	27,837	900	717	141	28	27,851	10,456	66.2
40	41	2059	27,851	900	717	141	28	27,866	10,471	66.2
41	42	2060	27,866	900	717	141	28	27,880	10,485	66.2
42	43	2061	27,880	900	718	141	28	27,894	10,499	66.2
43	44	2062	27,894	900	719	141	28	27,906	10,512	66.2
44	45	2063	27,906	900	720	140	28	27,918	10,523	66.3
45	46	2064	27,918	900	722	140	28	27,928	10,533	66.3
46	47	2065	27,928	900	723	140	28	27,937	10,542	66.3
47	48	2066	27,937	900	724	140	28	27,944	10,550	66.3
48	49	2067	27,944	900	726	140	28	27,950	10,556	66.3
49	50	2068	27,950	900	727	140	28	27,955	10,560	66.3
50	51	2069	27,955	900	728	140	28	27,959	10,564	66.3

○ 加入者数と平均年齢の推移（新規加入者数900人の場合）



概要

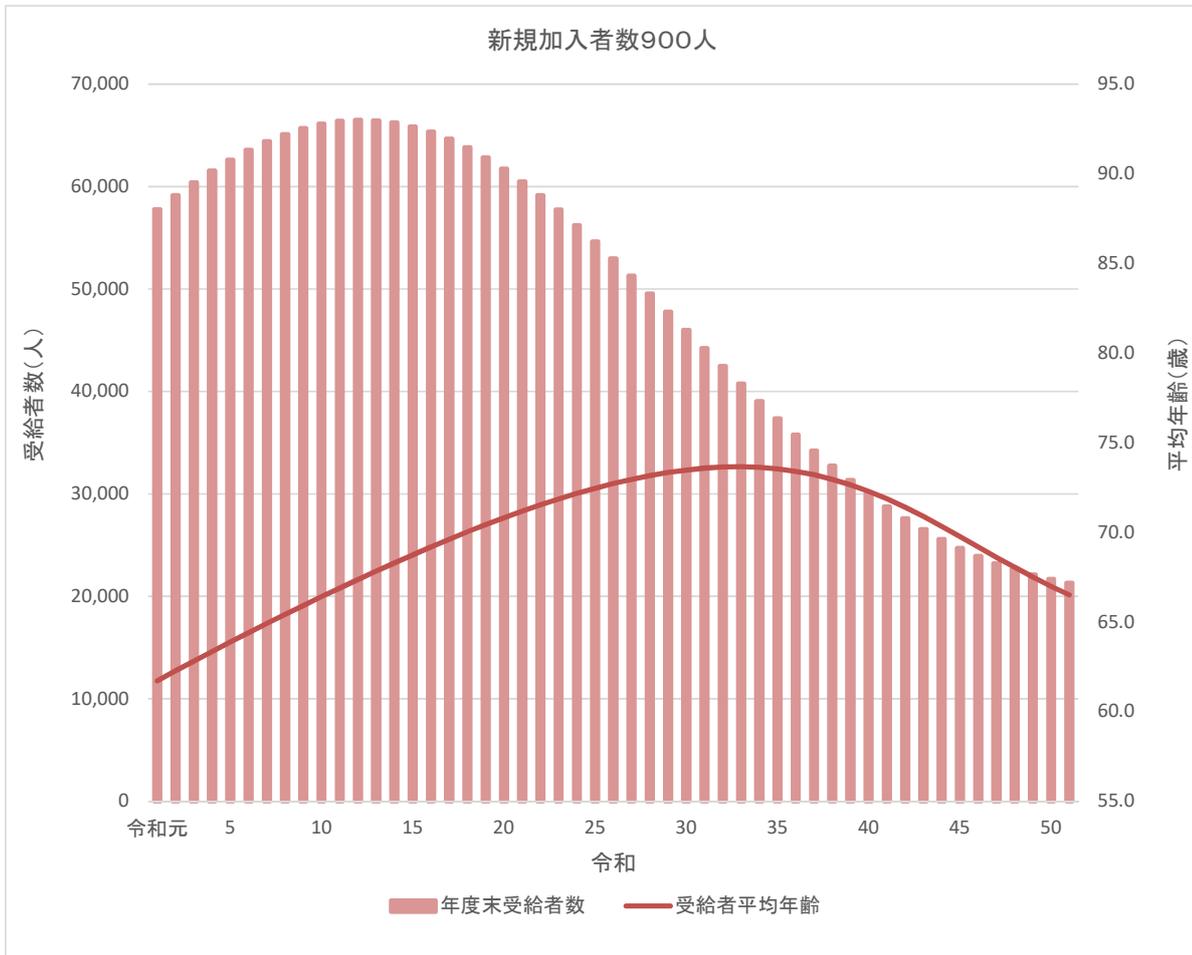
- ・ 加入者数は、年々減少を続け、令和13年度末には4万人を割り、さらに減少を続けるが、令和36年度末を底に、以後は緩やかに増加する。
- ・ 保険料免除者数も、年々減少を続け、令和15年度末には現在の半数以下となり、令和36年度を底に、以後は緩やかに増加する。
- ・ 加入者の平均年齢は、令和5年度の74.3歳をピークに、その後は徐々に低下するが、令和35年度の66.3歳以後は、ほぼ横ばいとなる。

## (2) 年金受給者数の推移 (新規加入者数900人の場合)

(単位: 人, 歳, %)

年次	年度		年度始年金 受給者数	新 規 裁定者数	失権者数	年度末年金 受給者数	平均年齢	年金受給者数 ÷加入者数
	令和	西暦						
0	1	2019				57,762	61.7	93.8
1	2	2020	57,762	2,580	1,205	59,137	62.3	99.6
2	3	2021	59,137	2,524	1,270	60,391	62.8	105.4
3	4	2022	60,391	2,509	1,343	61,557	63.4	111.5
4	5	2023	61,557	2,484	1,418	62,623	63.9	117.8
5	6	2024	62,623	2,453	1,496	63,580	64.4	124.3
6	7	2025	63,580	2,413	1,575	64,417	64.9	130.9
7	8	2026	64,417	2,363	1,655	65,126	65.4	137.7
8	9	2027	65,126	2,306	1,735	65,697	65.9	144.4
9	10	2028	65,697	2,242	1,817	66,122	66.4	151.1
10	11	2029	66,122	2,171	1,900	66,393	66.9	157.6
11	12	2030	66,393	2,095	1,981	66,507	67.4	164.0
12	13	2031	66,507	2,014	2,062	66,460	67.8	170.0
13	14	2032	66,460	1,929	2,140	66,249	68.3	175.5
14	15	2033	66,249	1,843	2,216	65,876	68.7	180.6
15	16	2034	65,876	1,755	2,288	65,343	69.2	185.0
16	17	2035	65,343	1,668	2,354	64,657	69.6	188.7
17	18	2036	64,657	1,581	2,416	63,822	70.0	191.6
18	19	2037	63,822	1,496	2,472	62,846	70.4	193.7
19	20	2038	62,846	1,414	2,520	61,740	70.8	194.9
20	21	2039	61,740	1,334	2,561	60,513	71.2	195.2
21	22	2040	60,513	1,259	2,597	59,176	71.5	194.5
22	23	2041	59,176	1,188	2,624	57,740	71.9	193.1
23	24	2042	57,740	1,122	2,641	56,220	72.2	190.8
24	25	2043	56,220	1,061	2,653	54,627	72.5	187.7
25	26	2044	54,627	1,006	2,657	52,976	72.7	184.0
26	27	2045	52,976	956	2,653	51,279	73.0	179.7
27	28	2046	51,279	913	2,646	49,545	73.2	174.8
28	29	2047	49,545	874	2,636	47,784	73.3	169.6
29	30	2048	47,784	840	2,615	46,009	73.5	164.0
30	31	2049	46,009	812	2,586	44,235	73.6	158.2
31	32	2050	44,235	788	2,548	42,474	73.6	152.2
32	33	2051	42,474	769	2,504	40,739	73.7	146.2
33	34	2052	40,739	755	2,456	39,037	73.6	140.3
34	35	2053	39,037	743	2,403	37,377	73.5	134.4
35	36	2054	37,377	733	2,343	35,767	73.4	128.6
36	37	2055	35,767	726	2,273	34,220	73.2	123.0
37	38	2056	34,220	721	2,201	32,740	73.0	117.7
38	39	2057	32,740	719	2,127	31,332	72.7	112.6
39	40	2058	31,332	717	2,047	30,002	72.3	107.7
40	41	2059	30,002	717	1,961	28,757	71.9	103.2
41	42	2060	28,757	717	1,868	27,606	71.4	99.0
42	43	2061	27,606	718	1,782	26,542	70.9	95.2
43	44	2062	26,542	719	1,689	25,572	70.3	91.6
44	45	2063	25,572	720	1,595	24,698	69.8	88.5
45	46	2064	24,698	722	1,500	23,920	69.2	85.6
46	47	2065	23,920	723	1,409	23,234	68.6	83.2
47	48	2066	23,234	724	1,320	22,639	68.0	81.0
48	49	2067	22,639	726	1,243	22,122	67.5	79.1
49	50	2068	22,122	727	1,164	21,685	67.0	77.6
50	51	2069	21,685	728	1,090	21,323	66.5	76.3

○ 受給者数と平均年齢の推移（新規加入者数900人の場合）



概要

- ・ 新規裁定者数は減少を続け、令和13年度に、増加を続ける失権者数を下回る。このため、年金受給者数は令和12年度まで年々増加するが、令和12年度末をピークとして、その後は減少し続ける。
- ・ 加入者数に対する年金受給者数は、2年後に年金受給者数（約6万人）が加入者数（約5万7千人）を上回る。
- ・ 年金受給者の平均年齢は、毎年徐々に上昇し、令和33年度の73.7歳をピークに、以後は緩やかに低下する。

### 3 保険収支予測

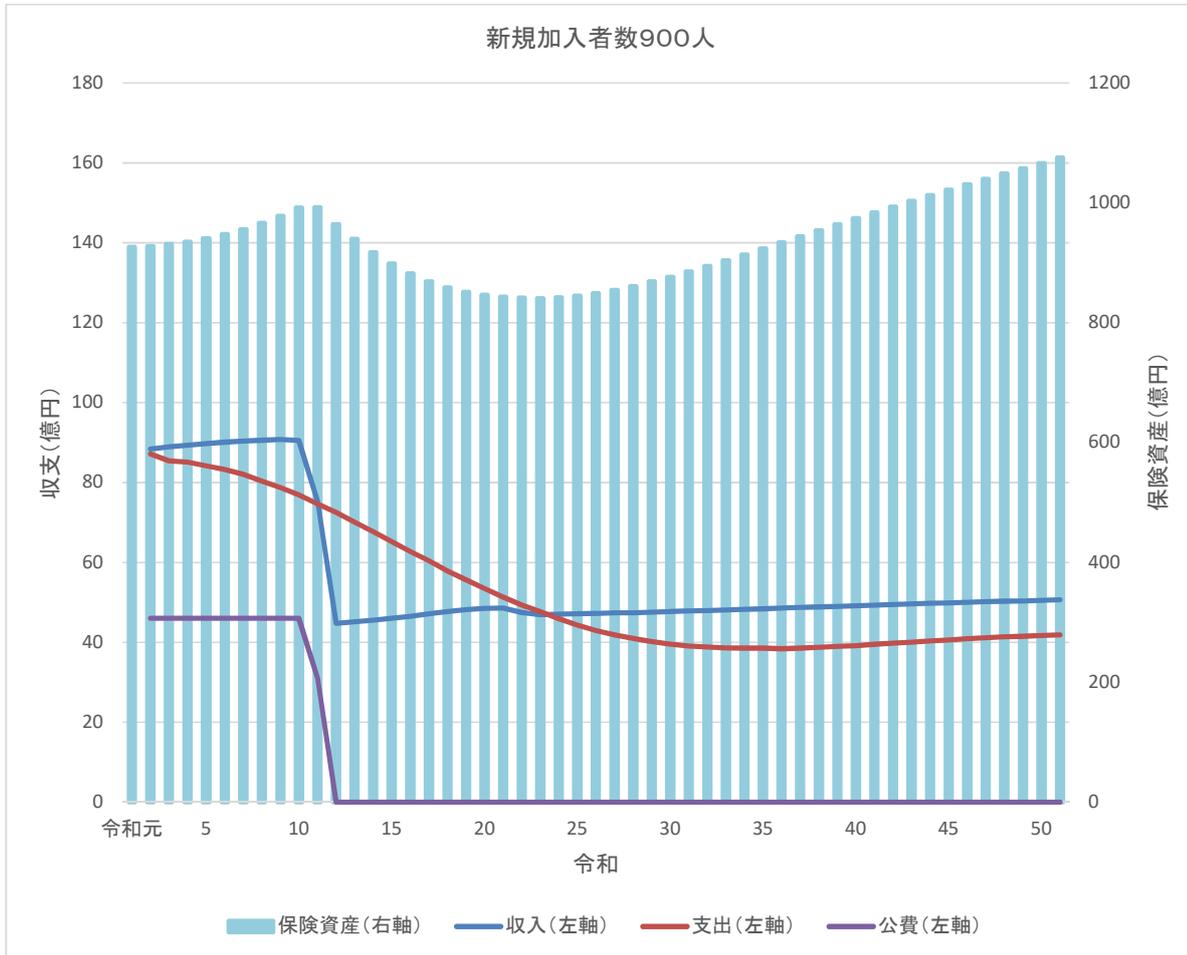
○ 運用利回り 1.5% (新規加入者数900人の場合)

(単位：百万円)

年次	年度		収入				支出計	収支差引額	保険資産
	令和	西暦	収入計	保険料	公費負担	運用収入	(保険金、弔慰金、 脱退一時金)		
0	1	2019							92,613
1	2	2020	8,838	2,893	4,600	1,346	8,712	126	92,739
2	3	2021	8,890	2,941	4,600	1,349	8,543	348	93,087
3	4	2022	8,932	2,977	4,600	1,355	8,507	425	93,512
4	5	2023	8,973	3,011	4,600	1,362	8,421	551	94,063
5	6	2024	9,011	3,040	4,600	1,371	8,326	685	94,749
6	7	2025	9,034	3,052	4,600	1,383	8,204	830	95,579
7	8	2026	9,055	3,059	4,600	1,397	8,031	1,024	96,603
8	9	2027	9,081	3,068	4,600	1,413	7,876	1,205	97,807
9	10	2028	9,050	3,018	4,600	1,432	7,688	1,362	99,170
10	11	2029	7,525	2,972	3,100	1,454	7,465	60	99,230
11	12	2030	4,475	3,018	0	1,457	7,249	-2,774	96,456
12	13	2031	4,511	3,094	0	1,418	7,010	-2,498	93,957
13	14	2032	4,554	3,172	0	1,382	6,771	-2,217	91,740
14	15	2033	4,602	3,251	0	1,352	6,522	-1,920	89,820
15	16	2034	4,654	3,329	0	1,325	6,273	-1,619	88,202
16	17	2035	4,714	3,411	0	1,303	6,042	-1,328	86,874
17	18	2036	4,768	3,483	0	1,286	5,790	-1,021	85,852
18	19	2037	4,820	3,547	0	1,273	5,563	-743	85,109
19	20	2038	4,853	3,590	0	1,264	5,346	-493	84,616
20	21	2039	4,856	3,598	0	1,258	5,130	-275	84,342
21	22	2040	4,749	3,494	0	1,254	4,936	-187	84,154
22	23	2041	4,696	3,443	0	1,252	4,766	-70	84,084
23	24	2042	4,705	3,452	0	1,253	4,587	117	84,201
24	25	2043	4,713	3,458	0	1,256	4,430	284	84,485
25	26	2044	4,723	3,462	0	1,261	4,298	425	84,910
26	27	2045	4,733	3,465	0	1,268	4,187	546	85,456
27	28	2046	4,745	3,467	0	1,277	4,095	650	86,106
28	29	2047	4,757	3,469	0	1,287	4,019	738	86,844
29	30	2048	4,770	3,471	0	1,299	3,957	812	87,656
30	31	2049	4,782	3,471	0	1,312	3,910	872	88,528
31	32	2050	4,796	3,472	0	1,325	3,881	916	89,444
32	33	2051	4,811	3,473	0	1,339	3,860	951	90,396
33	34	2052	4,826	3,473	0	1,353	3,856	970	91,365
34	35	2053	4,841	3,473	0	1,368	3,853	987	92,352
35	36	2054	4,855	3,473	0	1,383	3,839	1,016	93,369
36	37	2055	4,870	3,473	0	1,398	3,858	1,013	94,381
37	38	2056	4,885	3,473	0	1,413	3,875	1,011	95,392
38	39	2057	4,900	3,473	0	1,428	3,893	1,007	96,399
39	40	2058	4,915	3,473	0	1,443	3,920	996	97,395
40	41	2059	4,930	3,473	0	1,457	3,949	981	98,375
41	42	2060	4,944	3,473	0	1,472	3,979	965	99,341
42	43	2061	4,959	3,472	0	1,486	4,009	950	100,291
43	44	2062	4,973	3,472	0	1,500	4,037	935	101,226
44	45	2063	4,986	3,472	0	1,514	4,064	922	102,148
45	46	2064	5,000	3,472	0	1,528	4,090	910	103,058
46	47	2065	5,014	3,472	0	1,541	4,113	901	103,959
47	48	2066	5,027	3,472	0	1,554	4,134	893	104,852
48	49	2067	5,040	3,472	0	1,568	4,153	887	105,739
49	50	2068	5,053	3,472	0	1,581	4,170	884	106,622
50	51	2069	5,066	3,472	0	1,594	4,184	883	107,505

<公費>  
 R2~R10 :46億円  
 R11 :31億円  
 R12~ :(なし)

○ 保険収支と保険資産の推移（新規加入者数900人の場合）



概要

- ・ 保険料収入は、概ね増加傾向となる。
- ・ 支出（保険金、弔慰金、脱退一時金）は、令和36年度まで減少を続けるが、その後は緩やかに増加し続ける。
- ・ 収支差は、公費負担終了後の令和12年度からマイナスとなるが、令和24年度からは再びプラスに転じる。

#### 4 年金収支予測

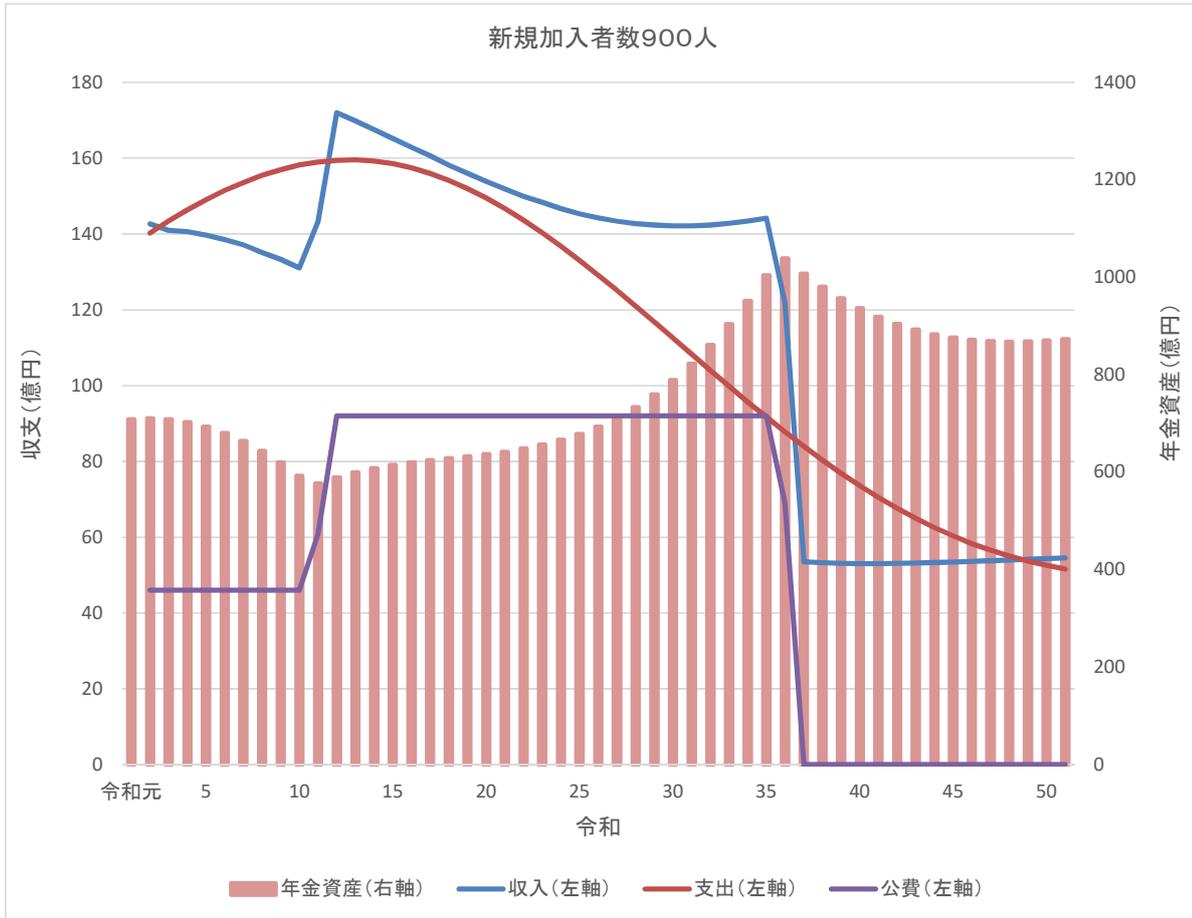
○ 運用利回り 1.5% (新規加入者数900人の場合)

(単位：百万円)

年次	年度		収入				支出	収支差引額	年金資産
	令和	西暦	収入計	保険金	公費負担	運用収入			
0	1	2019							70,823
1	2	2020	14,267	8,645	4,600	1,022	14,028	239	71,062
2	3	2021	14,099	8,477	4,600	1,022	14,343	-244	70,818
3	4	2022	14,059	8,443	4,600	1,016	14,634	-575	70,243
4	5	2023	13,964	8,360	4,600	1,005	14,902	-937	69,306
5	6	2024	13,854	8,266	4,600	988	15,144	-1,290	68,016
6	7	2025	13,712	8,145	4,600	966	15,360	-1,648	66,368
7	8	2026	13,513	7,974	4,600	939	15,545	-2,032	64,336
8	9	2027	13,327	7,821	4,600	906	15,699	-2,372	61,964
9	10	2028	13,102	7,634	4,600	868	15,818	-2,716	59,248
10	11	2029	14,339	7,413	6,100	825	15,902	-1,563	57,685
11	12	2030	17,199	7,199	9,200	800	15,948	1,251	58,936
12	13	2031	16,979	6,962	9,200	817	15,956	1,023	59,959
13	14	2032	16,756	6,726	9,200	831	15,925	831	60,790
14	15	2033	16,520	6,479	9,200	842	15,855	666	61,455
15	16	2034	16,282	6,231	9,200	851	15,746	536	61,991
16	17	2035	16,061	6,003	9,200	858	15,600	461	62,452
17	18	2036	15,816	5,752	9,200	865	15,417	399	62,851
18	19	2037	15,597	5,527	9,200	870	15,200	397	63,248
19	20	2038	15,388	5,311	9,200	877	14,950	438	63,685
20	21	2039	15,181	5,097	9,200	884	14,670	510	64,196
21	22	2040	14,995	4,903	9,200	892	14,363	633	64,828
22	23	2041	14,837	4,734	9,200	903	14,030	807	65,636
23	24	2042	14,673	4,556	9,200	916	13,675	998	66,634
24	25	2043	14,533	4,400	9,200	933	13,302	1,231	67,865
25	26	2044	14,422	4,269	9,200	953	12,912	1,510	69,375
26	27	2045	14,337	4,159	9,200	978	12,511	1,826	71,201
27	28	2046	14,275	4,067	9,200	1,008	12,099	2,176	73,377
28	29	2047	14,234	3,991	9,200	1,043	11,679	2,555	75,932
29	30	2048	14,214	3,930	9,200	1,084	11,255	2,959	78,890
30	31	2049	14,214	3,883	9,200	1,131	10,829	3,385	82,275
31	32	2050	14,239	3,853	9,200	1,185	10,405	3,833	86,109
32	33	2051	14,278	3,833	9,200	1,246	9,986	4,293	90,402
33	34	2052	14,342	3,829	9,200	1,313	9,573	4,769	95,171
34	35	2053	14,414	3,826	9,200	1,388	9,170	5,244	100,415
35	36	2054	12,181	3,812	6,900	1,469	8,777	3,404	103,819
36	37	2055	5,353	3,830	0	1,523	8,398	-3,045	100,774
37	38	2056	5,327	3,847	0	1,480	8,035	-2,708	98,066
38	39	2057	5,308	3,866	0	1,442	7,689	-2,381	95,685
39	40	2058	5,301	3,892	0	1,409	7,360	-2,059	93,627
40	41	2059	5,302	3,921	0	1,381	7,051	-1,749	91,878
41	42	2060	5,308	3,951	0	1,357	6,764	-1,456	90,422
42	43	2061	5,318	3,980	0	1,338	6,498	-1,180	89,242
43	44	2062	5,331	4,009	0	1,322	6,254	-923	88,319
44	45	2063	5,346	4,036	0	1,310	6,032	-687	87,632
45	46	2064	5,363	4,061	0	1,301	5,834	-472	87,161
46	47	2065	5,380	4,084	0	1,296	5,658	-278	86,882
47	48	2066	5,398	4,105	0	1,293	5,505	-107	86,776
48	49	2067	5,417	4,125	0	1,292	5,371	46	86,821
49	50	2068	5,435	4,141	0	1,294	5,257	178	87,000
50	51	2069	5,452	4,155	0	1,297	5,161	292	87,291

<公費>	
R2~R10	:46億円
R11	:61億円
R12~R35	:92億円
R36	:69億円
R37~	:(なし)

○ 年金収支と年金資産の推移（新規加入者数900人の場合）



概要

- ・ 保険金収入は年々減少するが、令和37年度以降は増加に転じる。
- ・ 支出は暫く増加するが、令和13年度をピークとして、その後は徐々に減少傾向となる。
- ・ 収支差は、令和3年度から令和11年度ではマイナスとなるが、公費投入額が増加する令和12年度から36年度の間はプラスとなる。  
その後、公費投入が終了する令和37年度から令和48年度まではマイナスとなるが、再びわずかなプラスに転じる。

参考 1

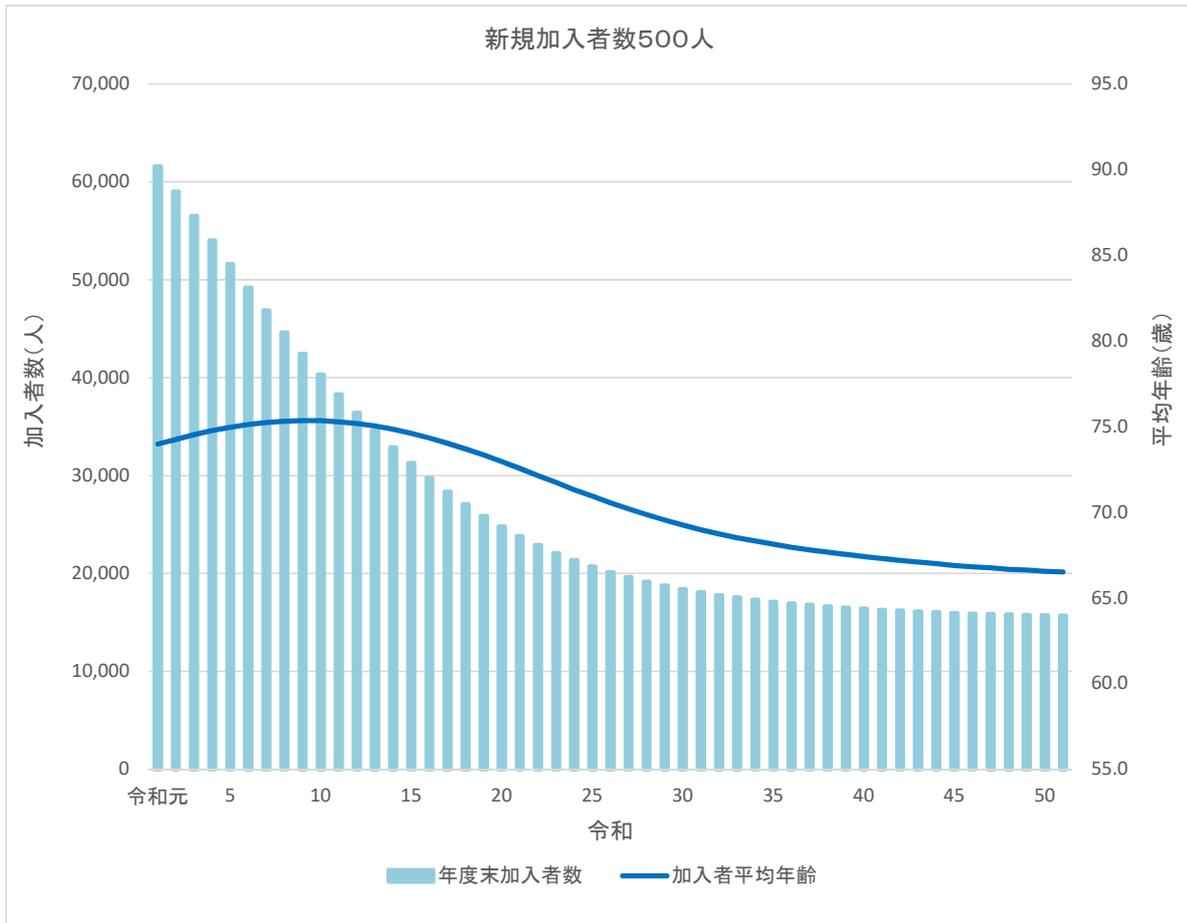
○ 人数の推移

(1) 加入者数の推移（新規加入者数500人の場合）

(単位：人、歳)

年次	年度		年度始 加入者数	新規 加入者数	加入者 死亡数	障害者 死亡数	脱退者数	年度末 加入者数	保険料 免除者数	平均年齢
	令和	西暦								
0	1	2019						61,586	42,300	74.0
1	2	2020	61,586	500	2,579	463	38	59,006	40,604	74.3
2	3	2021	59,006	500	2,522	451	36	56,497	38,720	74.5
3	4	2022	56,497	500	2,506	439	34	54,018	36,941	74.8
4	5	2023	54,018	500	2,480	425	32	51,580	35,123	75.0
5	6	2024	51,580	500	2,447	410	31	49,192	33,441	75.1
6	7	2025	49,192	500	2,406	395	29	46,862	31,915	75.2
7	8	2026	46,862	500	2,355	379	28	44,600	30,387	75.3
8	9	2027	44,600	500	2,296	363	27	42,415	28,947	75.3
9	10	2028	42,415	500	2,230	347	25	40,313	28,391	75.3
10	11	2029	40,313	500	2,157	331	24	38,300	26,783	75.3
11	12	2030	38,300	500	2,079	315	23	36,383	24,985	75.2
12	13	2031	36,383	500	1,995	300	22	34,565	23,293	75.0
13	14	2032	34,565	500	1,908	284	22	32,852	21,629	74.8
14	15	2033	32,852	500	1,818	268	21	31,245	20,113	74.6
15	16	2034	31,245	500	1,727	253	20	29,745	18,628	74.3
16	17	2035	29,745	500	1,636	239	19	28,350	17,223	74.0
17	18	2036	28,350	500	1,545	225	19	27,061	16,019	73.7
18	19	2037	27,061	500	1,457	212	18	25,874	14,873	73.3
19	20	2038	25,874	500	1,369	200	18	24,787	14,043	73.0
20	21	2039	24,787	500	1,285	188	17	23,796	13,367	72.6
21	22	2040	23,796	500	1,204	177	17	22,898	13,071	72.1
22	23	2041	22,898	500	1,127	167	17	22,087	12,283	71.7
23	24	2042	22,087	500	1,055	157	16	21,358	11,577	71.3
24	25	2043	21,358	500	987	149	16	20,706	10,954	70.9
25	26	2044	20,706	500	925	141	16	20,124	10,399	70.6
26	27	2045	20,124	500	868	134	16	19,607	9,898	70.2
27	28	2046	19,607	500	817	128	16	19,147	9,449	69.9
28	29	2047	19,147	500	770	122	16	18,739	9,047	69.5
29	30	2048	18,739	500	728	117	16	18,379	8,700	69.2
30	31	2049	18,379	500	690	113	16	18,060	8,394	69.0
31	32	2050	18,060	500	657	109	16	17,779	8,107	68.7
32	33	2051	17,779	500	629	105	16	17,528	7,858	68.5
33	34	2052	17,528	500	606	102	16	17,305	7,635	68.3
34	35	2053	17,305	500	584	99	16	17,105	7,438	68.1
35	36	2054	17,105	500	565	97	16	16,928	7,262	68.0
36	37	2055	16,928	500	548	95	16	16,770	7,104	67.8
37	38	2056	16,770	500	534	93	16	16,627	6,962	67.7
38	39	2057	16,627	500	521	92	16	16,498	6,833	67.5
39	40	2058	16,498	500	510	90	16	16,382	6,717	67.4
40	41	2059	16,382	500	500	89	16	16,277	6,613	67.3
41	42	2060	16,277	500	491	88	16	16,182	6,518	67.2
42	43	2061	16,182	500	483	87	16	16,097	6,433	67.1
43	44	2062	16,097	500	475	86	16	16,020	6,357	67.0
44	45	2063	16,020	500	468	85	16	15,952	6,288	66.9
45	46	2064	15,952	500	462	84	16	15,891	6,227	66.8
46	47	2065	15,891	500	456	83	16	15,837	6,173	66.7
47	48	2066	15,837	500	450	82	16	15,789	6,126	66.7
48	49	2067	15,789	500	445	82	16	15,747	6,084	66.6
49	50	2068	15,747	500	440	81	16	15,711	6,048	66.6
50	51	2069	15,711	500	435	81	16	15,680	6,016	66.5

○ 加入者数と平均年齢の推移（新規加入者数500人の場合）



参考1 全体概要

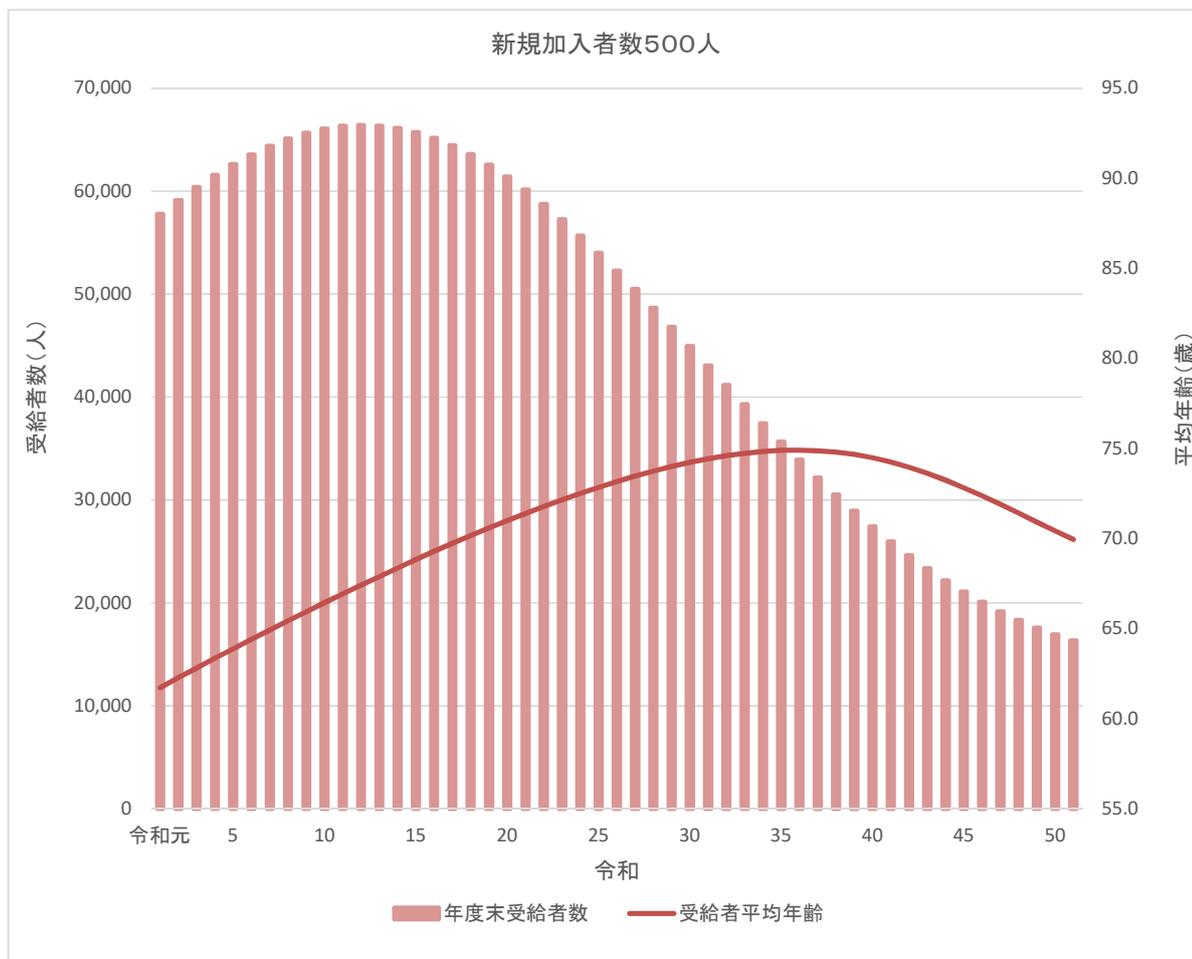
- ・ 加入者数の推移・・・新規加入者900人の推計（以下「900人推計」という。）と比較すると、900人推計よりも2年早い令和11年度末に加入者数が4万人を割る。ピーク時の年齢は若干高くなり、かつ到達が遅くなる（8年後の75.3歳がピーク）。その他の動きはほぼ同様である。
- ・ 年金受給者数の推移・・・900人推計と比較すると、動きはほぼ同様である。
- ・ 保険収支・・・保険料収入は、加入者数の減少により概ね減少傾向である。支出も年々減少を続ける。収支差は、900人推計よりも1年早い令和11年度からマイナスとなり、900人推計よりも11年遅い令和35年度から再びプラスに転じる。
- ・ 年金収支・・・900人推計と比較すると、動きはほぼ同様である。

## (2) 年金受給者数の推移（新規加入者数500人の場合）

（単位：人、歳、％）

年次	年度		年度始年金 受給者数	新 規 裁定者数	失権者数	年度末年金 受給者数	平均年齢	年金受給者数 ÷加入者数
	令和	西暦						
0	1	2019				57,762	61.7	93.8
1	2	2020	57,762	2,579	1,205	59,137	62.3	100.2
2	3	2021	59,137	2,522	1,270	60,388	62.8	106.9
3	4	2022	60,388	2,506	1,343	61,551	63.4	113.9
4	5	2023	61,551	2,480	1,418	62,613	63.9	121.4
5	6	2024	62,613	2,447	1,496	63,564	64.4	129.2
6	7	2025	63,564	2,406	1,575	64,395	64.9	137.4
7	8	2026	64,395	2,355	1,655	65,095	65.4	146.0
8	9	2027	65,095	2,296	1,735	65,656	65.9	154.8
9	10	2028	65,656	2,230	1,817	66,069	66.4	163.9
10	11	2029	66,069	2,157	1,900	66,326	66.9	173.2
11	12	2030	66,326	2,079	1,981	66,424	67.4	182.6
12	13	2031	66,424	1,995	2,061	66,359	67.9	192.0
13	14	2032	66,359	1,908	2,140	66,126	68.4	201.3
14	15	2033	66,126	1,818	2,215	65,729	68.8	210.4
15	16	2034	65,729	1,727	2,287	65,169	69.3	219.1
16	17	2035	65,169	1,636	2,354	64,452	69.7	227.3
17	18	2036	64,452	1,545	2,415	63,582	70.2	235.0
18	19	2037	63,582	1,457	2,471	62,568	70.6	241.8
19	20	2038	62,568	1,369	2,519	61,418	71.0	247.8
20	21	2039	61,418	1,285	2,560	60,144	71.4	252.7
21	22	2040	60,144	1,204	2,595	58,753	71.8	256.6
22	23	2041	58,753	1,127	2,622	57,258	72.2	259.2
23	24	2042	57,258	1,055	2,639	55,674	72.5	260.7
24	25	2043	55,674	987	2,651	54,010	72.8	260.8
25	26	2044	54,010	925	2,654	52,281	73.2	259.8
26	27	2045	52,281	868	2,649	50,500	73.5	257.6
27	28	2046	50,500	817	2,642	48,675	73.8	254.2
28	29	2047	48,675	770	2,630	46,814	74.0	249.8
29	30	2048	46,814	728	2,609	44,933	74.2	244.5
30	31	2049	44,933	690	2,579	43,044	74.4	238.3
31	32	2050	43,044	657	2,540	41,161	74.6	231.5
32	33	2051	41,161	629	2,495	39,295	74.7	224.2
33	34	2052	39,295	606	2,445	37,455	74.8	216.4
34	35	2053	37,455	584	2,391	35,648	74.9	208.4
35	36	2054	35,648	565	2,330	33,883	74.9	200.2
36	37	2055	33,883	548	2,258	32,174	74.9	191.9
37	38	2056	32,174	534	2,184	30,523	74.8	183.6
38	39	2057	30,523	521	2,108	28,937	74.7	175.4
39	40	2058	28,937	510	2,026	27,421	74.5	167.4
40	41	2059	27,421	500	1,937	25,984	74.2	159.6
41	42	2060	25,984	491	1,842	24,634	74.0	152.2
42	43	2061	24,634	483	1,753	23,364	73.6	145.1
43	44	2062	23,364	475	1,656	22,183	73.2	138.5
44	45	2063	22,183	468	1,559	21,092	72.8	132.2
45	46	2064	21,092	462	1,461	20,093	72.4	126.4
46	47	2065	20,093	456	1,366	19,182	71.9	121.1
47	48	2066	19,182	450	1,273	18,359	71.4	116.3
48	49	2067	18,359	445	1,192	17,611	70.9	111.8
49	50	2068	17,611	440	1,109	16,942	70.4	107.8
50	51	2069	16,942	435	1,030	16,347	69.9	104.3

○ 受給者数と平均年齢の推移(新規加入者数500人の場合)



○ 保険収支予測

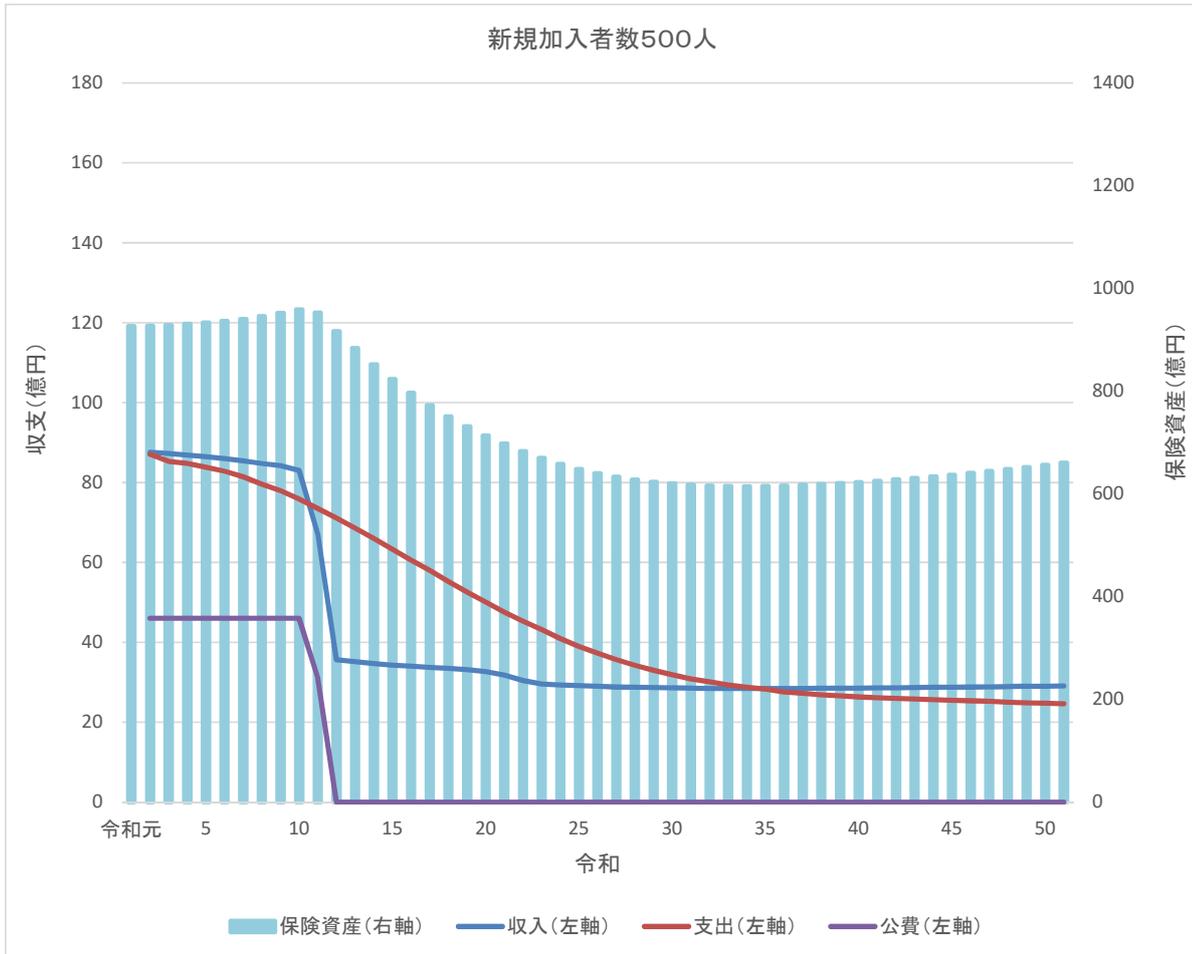
運用利回り 1.5%（新規加入者数500人の場合）

（単位：百万円）

年次	年度		収入				支出計	収支差引額	保険資産
	令和	西暦	収入計	保険料	公費負担	運用収入	(保険金、弔慰金、 脱退一時金)		
0	1	2019						92,613	
1	2	2020	8,757	2,812	4,600	1,345	8,704	53	92,666
2	3	2021	8,727	2,780	4,600	1,347	8,526	201	92,866
3	4	2022	8,686	2,736	4,600	1,350	8,481	205	93,071
4	5	2023	8,644	2,691	4,600	1,354	8,386	259	93,330
5	6	2024	8,600	2,642	4,600	1,358	8,279	320	93,650
6	7	2025	8,539	2,576	4,600	1,363	8,146	394	94,044
7	8	2026	8,476	2,506	4,600	1,370	7,960	516	94,560
8	9	2027	8,418	2,440	4,600	1,378	7,791	627	95,186
9	10	2028	8,303	2,315	4,600	1,388	7,588	715	95,901
10	11	2029	6,694	2,194	3,100	1,400	7,350	-656	95,245
11	12	2030	3,559	2,167	0	1,392	7,116	-3,558	91,688
12	13	2031	3,511	2,170	0	1,340	6,858	-3,348	88,340
13	14	2032	3,469	2,177	0	1,292	6,599	-3,130	85,210
14	15	2033	3,432	2,185	0	1,247	6,328	-2,896	82,315
15	16	2034	3,400	2,194	0	1,206	6,054	-2,654	79,660
16	17	2035	3,376	2,207	0	1,168	5,797	-2,422	77,239
17	18	2036	3,346	2,212	0	1,134	5,516	-2,170	75,069
18	19	2037	3,314	2,211	0	1,103	5,259	-1,945	73,124
19	20	2038	3,265	2,189	0	1,076	5,009	-1,744	71,380
20	21	2039	3,185	2,134	0	1,051	4,758	-1,572	69,807
21	22	2040	3,041	2,013	0	1,028	4,526	-1,485	68,323
22	23	2041	2,956	1,949	0	1,007	4,318	-1,362	66,961
23	24	2042	2,934	1,946	0	988	4,098	-1,164	65,797
24	25	2043	2,915	1,943	0	972	3,897	-983	64,815
25	26	2044	2,897	1,939	0	959	3,722	-824	63,990
26	27	2045	2,883	1,935	0	948	3,564	-681	63,309
27	28	2046	2,872	1,934	0	938	3,424	-552	62,757
28	29	2047	2,864	1,933	0	931	3,299	-435	62,322
29	30	2048	2,857	1,932	0	925	3,187	-330	61,992
30	31	2049	2,851	1,930	0	921	3,089	-238	61,754
31	32	2050	2,848	1,930	0	918	3,007	-159	61,595
32	33	2051	2,846	1,930	0	916	2,934	-88	61,507
33	34	2052	2,845	1,930	0	916	2,878	-32	61,474
34	35	2053	2,845	1,930	0	915	2,822	23	61,498
35	36	2054	2,846	1,929	0	916	2,756	90	61,587
36	37	2055	2,847	1,929	0	918	2,723	124	61,711
37	38	2056	2,849	1,929	0	920	2,689	160	61,872
38	39	2057	2,852	1,929	0	923	2,657	195	62,067
39	40	2058	2,855	1,929	0	926	2,634	221	62,288
40	41	2059	2,858	1,929	0	929	2,615	244	62,532
41	42	2060	2,862	1,929	0	933	2,597	265	62,797
42	43	2061	2,866	1,929	0	937	2,581	285	63,082
43	44	2062	2,871	1,929	0	941	2,565	305	63,387
44	45	2063	2,875	1,929	0	946	2,550	325	63,713
45	46	2064	2,880	1,929	0	951	2,535	345	64,058
46	47	2065	2,886	1,929	0	956	2,520	366	64,424
47	48	2066	2,891	1,929	0	962	2,505	386	64,810
48	49	2067	2,897	1,929	0	968	2,491	406	65,216
49	50	2068	2,903	1,929	0	974	2,477	427	65,643
50	51	2069	2,910	1,929	0	981	2,463	447	66,090

<公費>  
 R2~R10 :46億円  
 R11 :31億円  
 R12~ : (なし)

○ 保険収支と保険資産の推移(新規加入者数500人の場合)



## ○ 年金収支予測

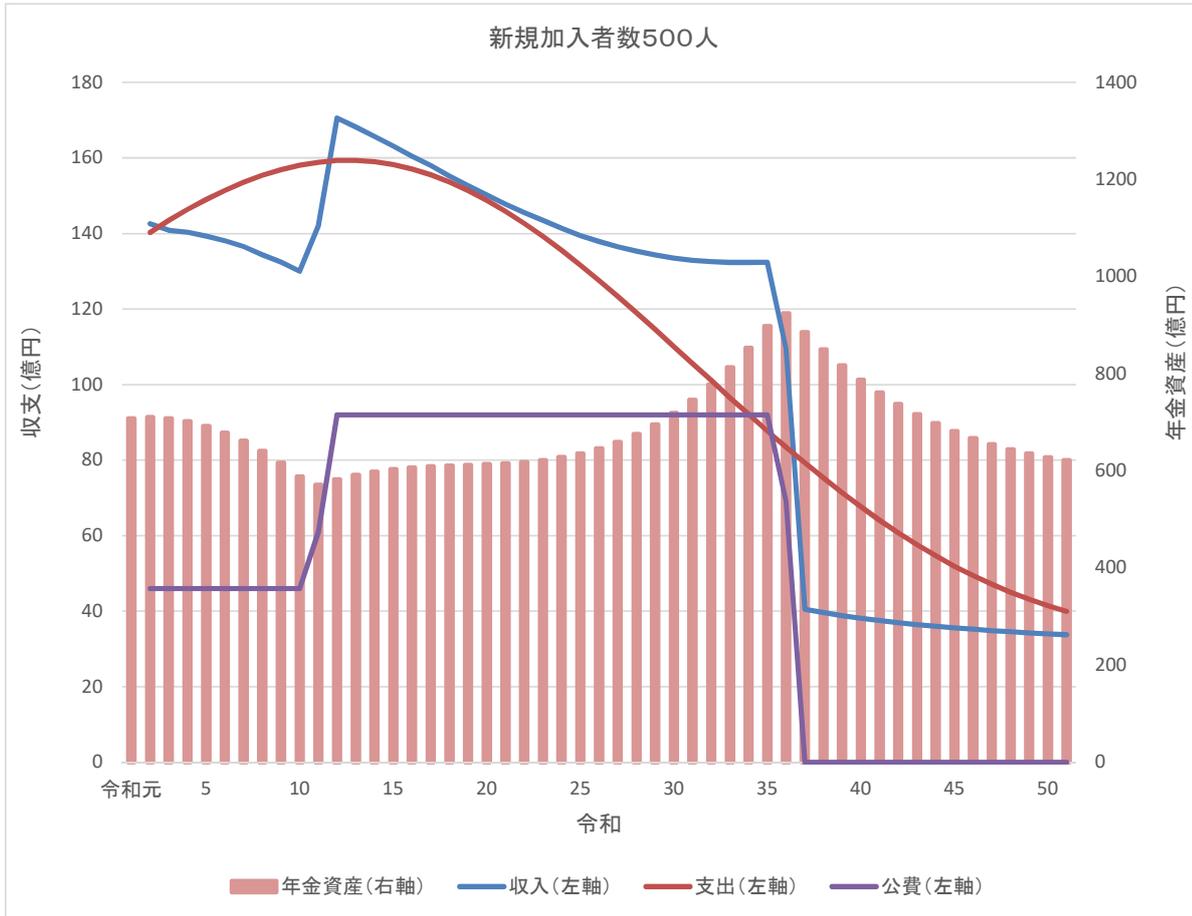
運用利回り 1.5% (新規加入者数500人の場合)

(単位: 百万円)

年次	年度		収入				支出	収支差引額	年金資産
	令和	西暦	収入計	保険金	公費負担	運用収入			
0	1	2019							70,823
1	2	2020	14,259	8,637	4,600	1,022	14,028	232	71,054
2	3	2021	14,083	8,461	4,600	1,022	14,343	-260	70,794
3	4	2022	14,033	8,418	4,600	1,015	14,633	-600	70,195
4	5	2023	13,928	8,324	4,600	1,004	14,900	-972	69,223
5	6	2024	13,806	8,220	4,600	987	15,141	-1,335	67,888
6	7	2025	13,651	8,087	4,600	964	15,355	-1,704	66,184
7	8	2026	13,440	7,904	4,600	936	15,539	-2,099	64,085
8	9	2027	13,239	7,737	4,600	902	15,690	-2,451	61,633
9	10	2028	12,998	7,535	4,600	863	15,807	-2,809	58,824
10	11	2029	14,217	7,299	6,100	818	15,887	-1,670	57,154
11	12	2030	17,059	7,068	9,200	791	15,930	1,129	58,283
12	13	2031	16,818	6,812	9,200	806	15,934	884	59,168
13	14	2032	16,573	6,555	9,200	818	15,898	675	59,843
14	15	2033	16,313	6,286	9,200	826	15,823	490	60,333
15	16	2034	16,048	6,015	9,200	833	15,708	340	60,673
16	17	2035	15,797	5,760	9,200	837	15,554	243	60,915
17	18	2036	15,521	5,481	9,200	840	15,364	157	61,072
18	19	2037	15,268	5,226	9,200	842	15,138	130	61,202
19	20	2038	15,021	4,977	9,200	844	14,878	143	61,345
20	21	2039	14,774	4,727	9,200	847	14,587	187	61,532
21	22	2040	14,547	4,497	9,200	850	14,268	279	61,811
22	23	2041	14,345	4,290	9,200	855	13,921	424	62,235
23	24	2042	14,135	4,072	9,200	863	13,552	583	62,818
24	25	2043	13,945	3,872	9,200	873	13,162	783	63,601
25	26	2044	13,784	3,698	9,200	886	12,755	1,029	64,630
26	27	2045	13,645	3,541	9,200	904	12,334	1,311	65,941
27	28	2046	13,528	3,402	9,200	926	11,901	1,627	67,568
28	29	2047	13,430	3,278	9,200	952	11,459	1,971	69,540
29	30	2048	13,351	3,166	9,200	984	11,010	2,341	71,880
30	31	2049	13,291	3,069	9,200	1,022	10,557	2,734	74,614
31	32	2050	13,253	2,987	9,200	1,066	10,105	3,149	77,763
32	33	2051	13,231	2,915	9,200	1,116	9,655	3,576	81,339
33	34	2052	13,231	2,859	9,200	1,173	9,210	4,021	85,360
34	35	2053	13,239	2,803	9,200	1,236	8,772	4,467	89,826
35	36	2054	10,943	2,738	6,900	1,306	8,344	2,599	92,426
36	37	2055	4,052	2,705	0	1,347	7,927	-3,875	88,551
37	38	2056	3,963	2,671	0	1,292	7,524	-3,561	84,990
38	39	2057	3,880	2,639	0	1,241	7,135	-3,255	81,735
39	40	2058	3,811	2,616	0	1,195	6,763	-2,952	78,783
40	41	2059	3,750	2,597	0	1,153	6,409	-2,658	76,125
41	42	2060	3,695	2,580	0	1,116	6,074	-2,379	73,746
42	43	2061	3,646	2,563	0	1,082	5,760	-2,114	71,632
43	44	2062	3,601	2,548	0	1,053	5,466	-1,865	69,767
44	45	2063	3,559	2,533	0	1,027	5,193	-1,634	68,133
45	46	2064	3,522	2,518	0	1,004	4,942	-1,420	66,712
46	47	2065	3,487	2,503	0	984	4,713	-1,226	65,486
47	48	2066	3,455	2,488	0	967	4,505	-1,050	64,437
48	49	2067	3,427	2,474	0	953	4,316	-889	63,548
49	50	2068	3,401	2,460	0	941	4,146	-746	62,802
50	51	2069	3,377	2,446	0	930	3,995	-618	62,184

<公費>  
 R2~R10 :46億円  
 R11 :61億円  
 R12~R35:92億円  
 R36 :69億円  
 R37~ :(なし)

○ 年金収支と年金資産の推移（新規加入者数500人の場合）



参考 2

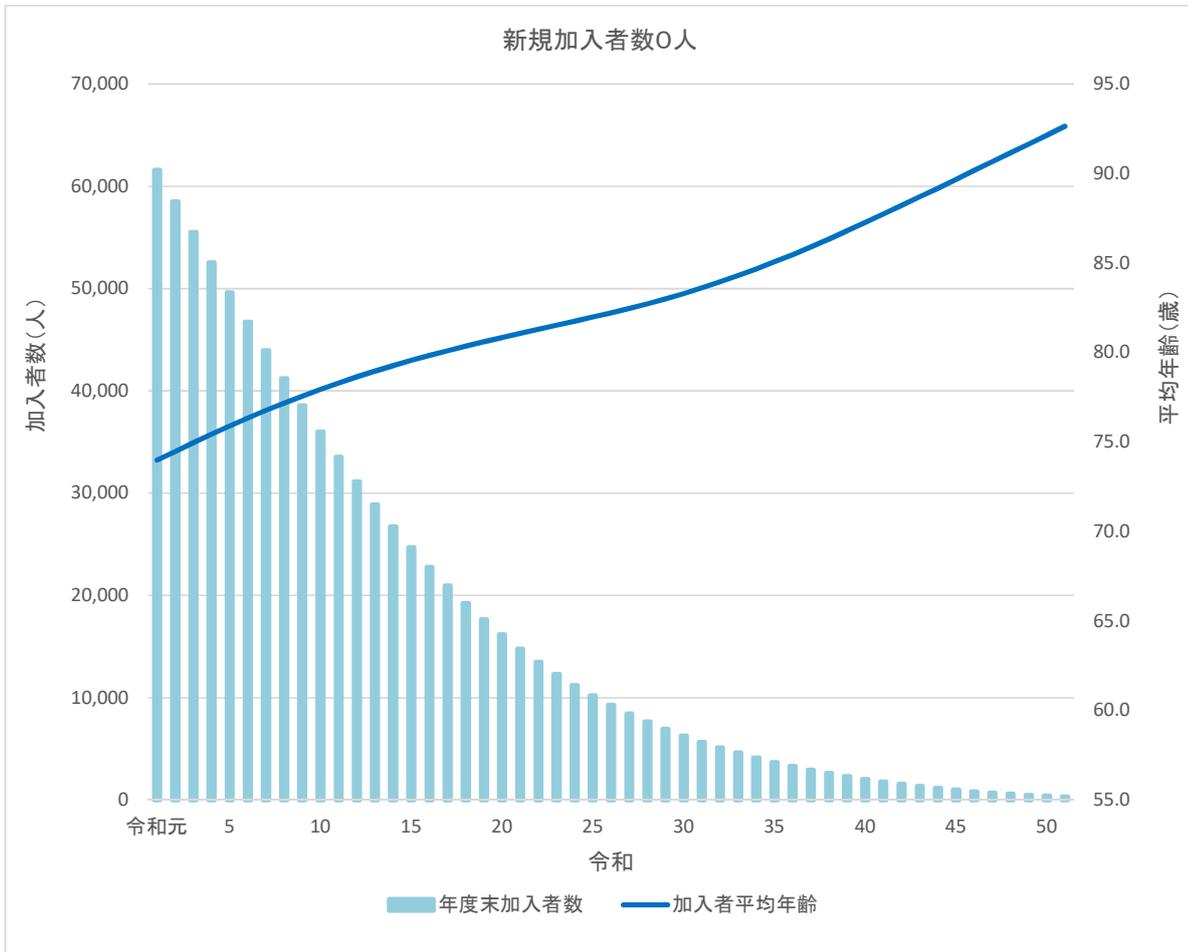
○ 人数の推移

(1) 加入者数の推移（現在加入者のみの場合）

(単位：人、歳)

年次	年度		年度始 加入者数	新規 加入者数	加入者 死亡数	障害者 死亡数	脱退者数	年度末 加入者数	保険料 免除者数	平均年齢
	令和	西暦								
0	1	2019						61,586	42,300	74.0
1	2	2020	61,586	0	2,578	462	37	58,510	40,604	74.5
2	3	2021	58,510	0	2,520	447	34	55,509	38,720	75.0
3	4	2022	55,509	0	2,502	433	31	52,542	36,941	75.4
4	5	2023	52,542	0	2,475	418	29	49,621	35,123	75.9
5	6	2024	49,621	0	2,440	402	26	46,752	33,441	76.3
6	7	2025	46,752	0	2,397	385	24	43,947	31,915	76.8
7	8	2026	43,947	0	2,344	367	22	41,214	30,387	77.2
8	9	2027	41,214	0	2,283	349	20	38,563	28,947	77.6
9	10	2028	38,563	0	2,215	332	18	35,998	28,391	77.9
10	11	2029	35,998	0	2,139	315	16	33,529	26,783	78.3
11	12	2030	33,529	0	2,058	297	14	31,159	24,985	78.6
12	13	2031	31,159	0	1,972	280	12	28,895	23,293	79.0
13	14	2032	28,895	0	1,881	263	11	26,741	21,629	79.3
14	15	2033	26,741	0	1,787	245	10	24,699	20,113	79.6
15	16	2034	24,699	0	1,692	229	8	22,769	18,628	79.8
16	17	2035	22,769	0	1,597	213	7	20,952	17,223	80.1
17	18	2036	20,952	0	1,501	198	6	19,247	16,019	80.4
18	19	2037	19,247	0	1,407	183	5	17,651	14,873	80.6
19	20	2038	17,651	0	1,314	170	4	16,163	14,043	80.8
20	21	2039	16,163	0	1,223	156	3	14,781	13,367	81.1
21	22	2040	14,781	0	1,136	144	3	13,498	12,816	81.3
22	23	2041	13,498	0	1,051	132	2	12,313	11,760	81.5
23	24	2042	12,313	0	971	121	2	11,220	10,779	81.7
24	25	2043	11,220	0	895	111	1	10,213	9,883	82.0
25	26	2044	10,213	0	824	101	1	9,287	9,057	82.2
26	27	2045	9,287	0	758	92	1	8,437	8,271	82.5
27	28	2046	8,437	0	696	84	1	7,655	7,536	82.7
28	29	2047	7,655	0	639	77	0	6,939	6,850	83.0
29	30	2048	6,939	0	587	71	0	6,281	6,228	83.3
30	31	2049	6,281	0	538	64	0	5,678	5,656	83.6
31	32	2050	5,678	0	494	59	0	5,125	5,107	83.9
32	33	2051	5,125	0	455	54	0	4,616	4,605	84.3
33	34	2052	4,616	0	419	49	0	4,148	4,140	84.7
34	35	2053	4,148	0	386	44	0	3,718	3,714	85.1
35	36	2054	3,718	0	355	40	0	3,323	3,321	85.5
36	37	2055	3,323	0	326	36	0	2,961	2,959	85.9
37	38	2056	2,961	0	299	33	0	2,629	2,627	86.3
38	39	2057	2,629	0	275	30	0	2,324	2,323	86.8
39	40	2058	2,324	0	252	27	0	2,045	2,044	87.3
40	41	2059	2,045	0	230	25	0	1,791	1,790	87.7
41	42	2060	1,791	0	209	22	0	1,560	1,559	88.2
42	43	2061	1,560	0	190	20	0	1,350	1,350	88.7
43	44	2062	1,350	0	171	17	0	1,162	1,162	89.2
44	45	2063	1,162	0	153	15	0	994	994	89.7
45	46	2064	994	0	137	13	0	844	844	90.2
46	47	2065	844	0	121	11	0	711	711	90.7
47	48	2066	711	0	106	10	0	595	595	91.2
48	49	2067	595	0	93	9	0	494	494	91.7
49	50	2068	494	0	80	7	0	406	406	92.1
50	51	2069	406	0	69	6	0	331	331	92.6

○ 加入者数と平均年齢の推移（現在加入者のみの場合）



参考2 全体概要

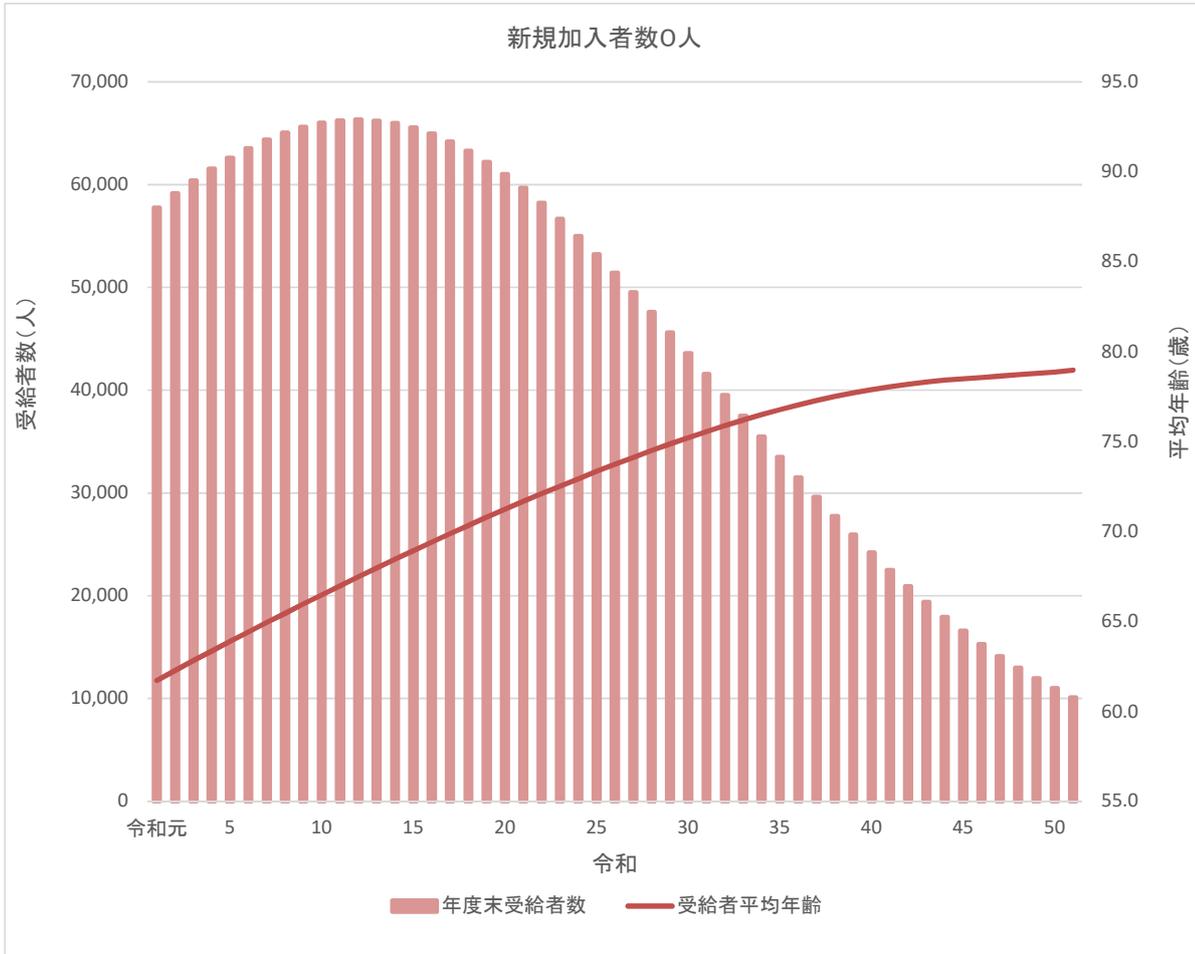
- ・ 加入者数の推移…900人推計と比較すると、900人推計よりも4年早い令和9年度末に加入者数が4万人を割る。平均年齢は上昇し続ける。その他の動きは、900人推計とほぼ同様である。
- ・ 年金受給者数の推移…900人推計と比較すると、平均年齢は上昇し続けるが、その他の動きは、ほぼ同様である。
- ・ 保険収支…900人推計と比較すると、保険料収入は、年々減少を続ける。支出も同様に減少を続ける。収支差は、ほぼマイナスとなり、資産を取り崩し続けることとなる。
- ・ 年金収支…900人推計と比較すると、保険金収入は、年々減少を続ける。収支差は、公費投入が増額となる令和12年度以降においても、令和17年度から令和23年度の間は一旦マイナスとなり、さらに公費終了後の令和37年度以降は、資産を取り崩し続けることとなる。

## (2) 年金受給者数の推移（現在加入者のみの場合）

（単位：人、歳、％）

年次	年度		年度始年金 受給者数	新 規 裁定者数	失権者数	年度末年金 受給者数	平均年齢	年金受給者数 ÷加入者数
	令和	西暦						
0	1	2019				57,762	61.7	93.8
1	2	2020	57,762	2,578	1,205	59,135	62.3	101.1
2	3	2021	59,135	2,520	1,270	60,385	62.8	108.8
3	4	2022	60,385	2,502	1,343	61,544	63.4	117.1
4	5	2023	61,544	2,475	1,418	62,601	63.9	126.2
5	6	2024	62,601	2,440	1,496	63,545	64.4	135.9
6	7	2025	63,545	2,397	1,575	64,367	64.9	146.5
7	8	2026	64,367	2,344	1,654	65,057	65.5	157.9
8	9	2027	65,057	2,283	1,735	65,605	66.0	170.1
9	10	2028	65,605	2,215	1,817	66,003	66.5	183.4
10	11	2029	66,003	2,139	1,899	66,243	67.0	197.6
11	12	2030	66,243	2,058	1,980	66,321	67.5	212.8
12	13	2031	66,321	1,972	2,061	66,232	68.0	229.2
13	14	2032	66,232	1,881	2,140	65,973	68.5	246.7
14	15	2033	65,973	1,787	2,215	65,545	68.9	265.4
15	16	2034	65,545	1,692	2,286	64,951	69.4	285.3
16	17	2035	64,951	1,597	2,353	64,195	69.9	306.4
17	18	2036	64,195	1,501	2,414	63,283	70.3	328.8
18	19	2037	63,283	1,407	2,470	62,220	70.8	352.5
19	20	2038	62,220	1,314	2,517	61,016	71.2	377.5
20	21	2039	61,016	1,223	2,558	59,682	71.7	403.8
21	22	2040	59,682	1,136	2,593	58,224	72.1	431.3
22	23	2041	58,224	1,051	2,620	56,656	72.5	460.1
23	24	2042	56,656	971	2,636	54,991	72.9	490.1
24	25	2043	54,991	895	2,647	53,239	73.3	521.3
25	26	2044	53,239	824	2,650	51,413	73.7	553.6
26	27	2045	51,413	758	2,644	49,526	74.1	587.0
27	28	2046	49,526	696	2,636	47,586	74.5	621.6
28	29	2047	47,586	639	2,624	45,602	74.9	657.2
29	30	2048	45,602	587	2,601	43,587	75.2	693.9
30	31	2049	43,587	538	2,570	41,556	75.6	731.9
31	32	2050	41,556	494	2,530	39,520	75.9	771.1
32	33	2051	39,520	455	2,484	37,491	76.2	812.1
33	34	2052	37,491	419	2,432	35,478	76.5	855.2
34	35	2053	35,478	386	2,376	33,487	76.8	900.7
35	36	2054	33,487	355	2,313	31,529	77.0	948.7
36	37	2055	31,529	326	2,239	29,615	77.3	1,000.1
37	38	2056	29,615	299	2,163	27,752	77.5	1,055.7
38	39	2057	27,752	275	2,084	25,943	77.7	1,116.3
39	40	2058	25,943	252	1,999	24,195	77.9	1,183.0
40	41	2059	24,195	230	1,908	22,517	78.0	1,257.4
41	42	2060	22,517	209	1,809	20,918	78.2	1,341.2
42	43	2061	20,918	190	1,716	19,391	78.3	1,435.9
43	44	2062	19,391	171	1,616	17,946	78.4	1,544.2
44	45	2063	17,946	153	1,515	16,584	78.5	1,669.2
45	46	2064	16,584	137	1,412	15,308	78.6	1,814.5
46	47	2065	15,308	121	1,313	14,116	78.6	1,984.7
47	48	2066	14,116	106	1,215	13,007	78.7	2,185.9
48	49	2067	13,007	93	1,129	11,971	78.8	2,424.7
49	50	2068	11,971	80	1,040	11,012	78.9	2,711.0
50	51	2069	11,012	69	955	10,125	79.0	3,057.7

○ 受給者数と平均年齢の推移（現在加入者のみの場合）



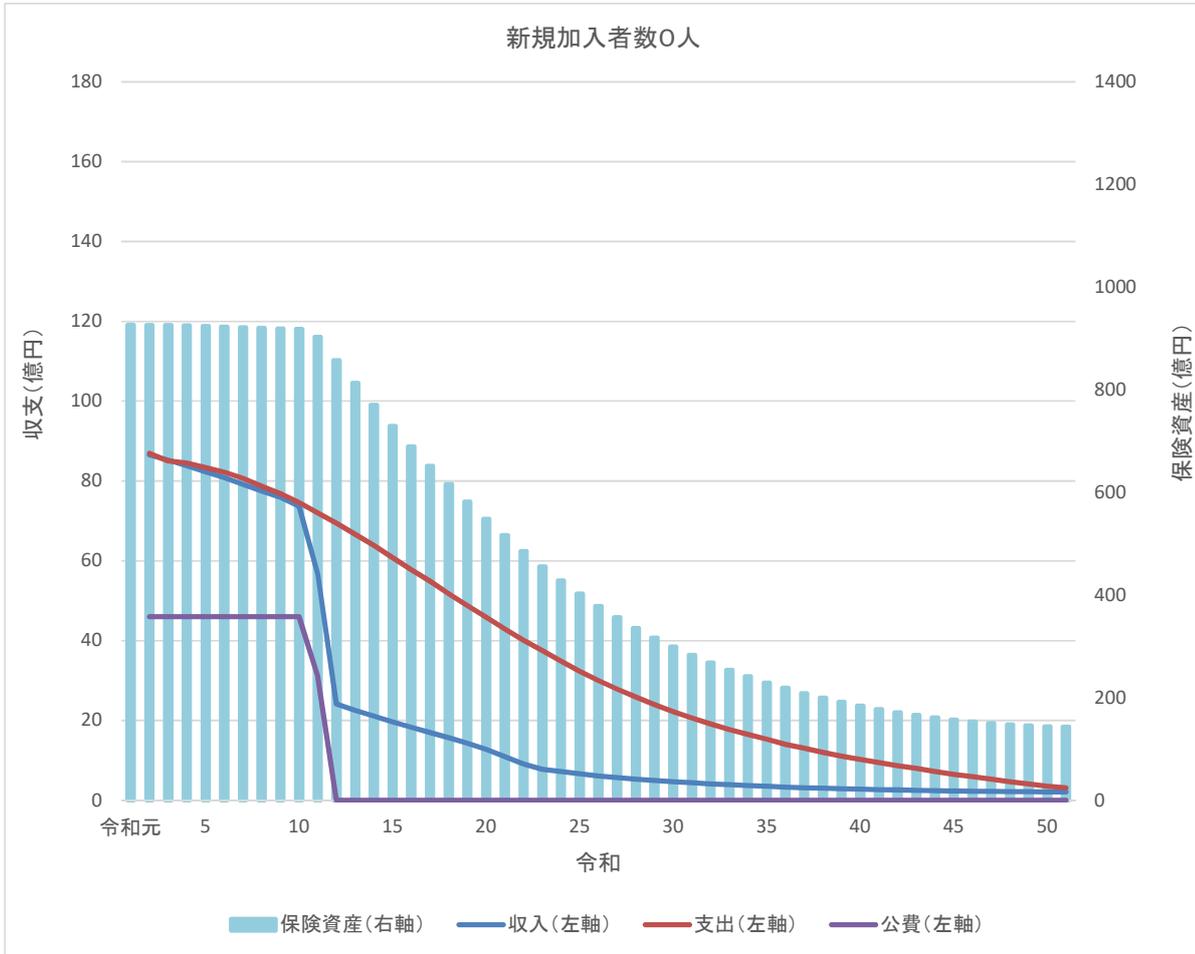
○ 保険収支予測  
運用利回り 1.5% (現在加入者のみの場合)

(単位：百万円)

年次	年度		収入				支出計 (保険金、弔慰金、 脱退一時金)	収支差引額	保険資産
	令和	西暦	収入計	保険料	公費負担	運用収入			
0	1	2019	0					92,613	
1	2	2020	8,655	2,710	4,600	1,344	8,695	-40	92,574
2	3	2021	8,523	2,578	4,600	1,344	8,506	17	92,590
3	4	2022	8,379	2,435	4,600	1,344	8,449	-70	92,520
4	5	2023	8,234	2,291	4,600	1,343	8,341	-107	92,413
5	6	2024	8,085	2,145	4,600	1,341	8,221	-136	92,277
6	7	2025	7,921	1,982	4,600	1,339	8,073	-152	92,124
7	8	2026	7,753	1,816	4,600	1,337	7,871	-118	92,006
8	9	2027	7,589	1,654	4,600	1,335	7,685	-96	91,910
9	10	2028	7,369	1,436	4,600	1,334	7,464	-94	91,816
10	11	2029	5,655	1,222	3,100	1,333	7,206	-1,551	90,265
11	12	2030	2,414	1,104	0	1,310	6,950	-4,537	85,728
12	13	2031	2,260	1,016	0	1,244	6,669	-4,409	81,320
13	14	2032	2,112	933	0	1,179	6,384	-4,272	77,048
14	15	2033	1,970	853	0	1,117	6,085	-4,115	72,933
15	16	2034	1,832	775	0	1,057	5,781	-3,949	68,984
16	17	2035	1,702	703	0	999	5,491	-3,789	65,195
17	18	2036	1,568	624	0	944	5,174	-3,606	61,589
18	19	2037	1,432	541	0	891	4,879	-3,447	58,142
19	20	2038	1,279	438	0	841	4,587	-3,308	54,834
20	21	2039	1,098	305	0	793	4,292	-3,194	51,640
21	22	2040	907	162	0	746	4,014	-3,106	48,533
22	23	2041	781	80	0	701	3,757	-2,976	45,557
23	24	2042	722	64	0	658	3,487	-2,765	42,792
24	25	2043	667	49	0	618	3,232	-2,566	40,227
25	26	2044	616	34	0	581	3,001	-2,386	37,841
26	27	2045	571	24	0	547	2,786	-2,215	35,626
27	28	2046	532	16	0	515	2,586	-2,055	33,571
28	29	2047	498	12	0	486	2,399	-1,902	31,669
29	30	2048	466	8	0	458	2,224	-1,758	29,911
30	31	2049	437	4	0	433	2,062	-1,625	28,287
31	32	2050	412	2	0	410	1,915	-1,503	26,783
32	33	2051	390	2	0	388	1,776	-1,386	25,397
33	34	2052	370	1	0	369	1,655	-1,285	24,112
34	35	2053	351	1	0	350	1,533	-1,182	22,930
35	36	2054	334	0	0	333	1,402	-1,068	21,862
36	37	2055	318	0	0	318	1,305	-986	20,875
37	38	2056	304	0	0	304	1,206	-902	19,973
38	39	2057	291	0	0	291	1,111	-820	19,154
39	40	2058	280	0	0	280	1,026	-747	18,407
40	41	2059	269	0	0	269	947	-677	17,729
41	42	2060	260	0	0	259	870	-610	17,119
42	43	2061	251	0	0	251	796	-545	16,574
43	44	2062	243	0	0	243	725	-482	16,092
44	45	2063	236	0	0	236	657	-420	15,672
45	46	2064	231	0	0	231	591	-360	15,312
46	47	2065	226	0	0	226	528	-302	15,009
47	48	2066	222	0	0	222	469	-247	14,762
48	49	2067	218	0	0	218	413	-195	14,568
49	50	2068	216	0	0	216	360	-145	14,423
50	51	2069	214	0	0	214	312	-98	14,325

<公費>  
 R2~R10 : 46億円  
 R11 : 31億円  
 R12~ : (なし)

○ 保険収支と保険資産の推移（現在加入者のみの場合）



## ○ 年金収支予測

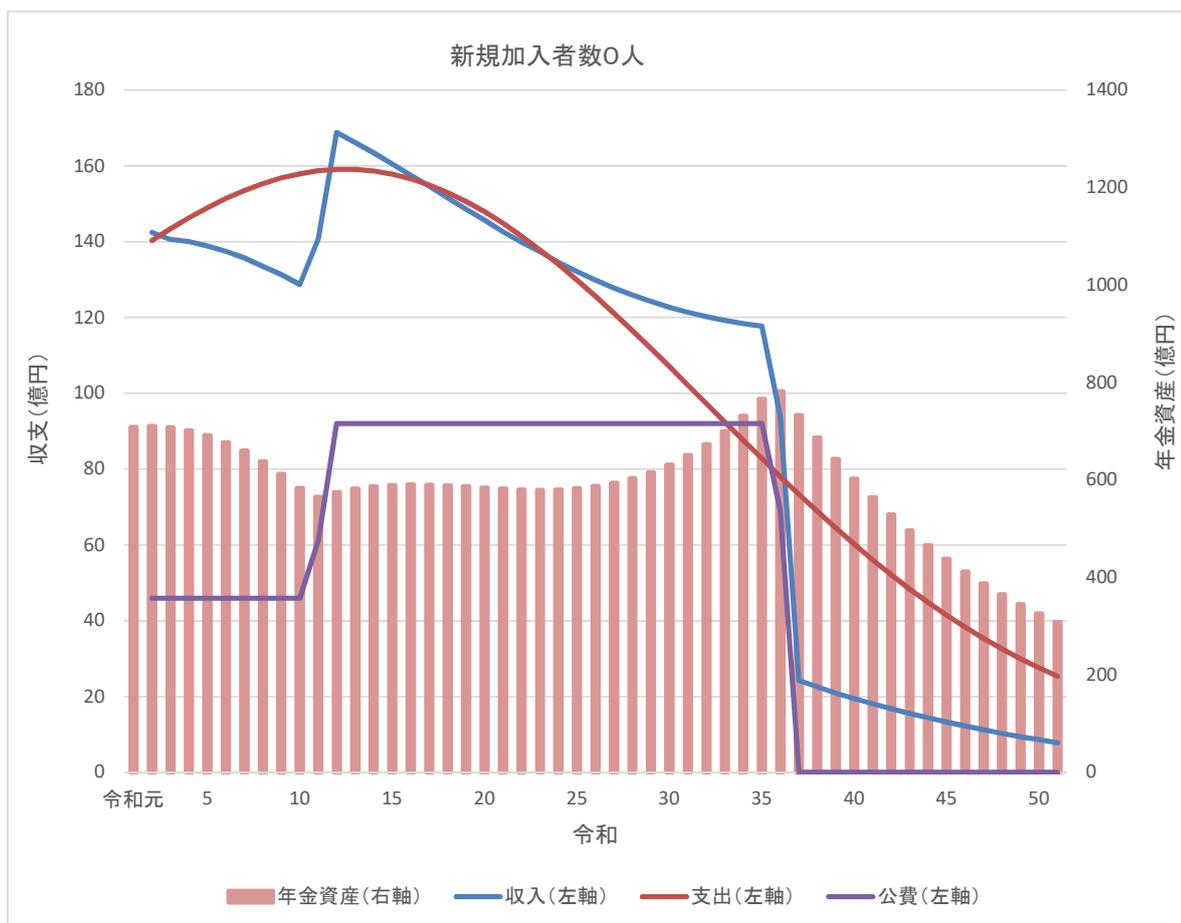
運用利回り 1.5% (現在加入者のみの場合)

(単位：百万円)

年次	年度		収入				支出	収支差引額	年金資産
	令和	西暦	収入計	保険金	公費負担	運用収入			
0	1	2019				0	0	0	70,823
1	2	2020	14,250	8,628	4,600	1,022	14,028	222	71,045
2	3	2021	14,062	8,441	4,600	1,022	14,342	-280	70,765
3	4	2022	14,001	8,386	4,600	1,015	14,632	-631	70,134
4	5	2023	13,882	8,280	4,600	1,003	14,897	-1,015	69,119
5	6	2024	13,746	8,162	4,600	985	15,138	-1,391	67,728
6	7	2025	13,576	8,015	4,600	961	15,349	-1,773	65,954
7	8	2026	13,348	7,816	4,600	932	15,531	-2,183	63,771
8	9	2027	13,129	7,632	4,600	896	15,679	-2,551	61,220
9	10	2028	12,868	7,412	4,600	856	15,793	-2,925	58,295
10	11	2029	14,066	7,157	6,100	809	15,870	-1,804	56,491
11	12	2030	16,884	6,904	9,200	780	15,908	976	57,468
12	13	2031	16,618	6,625	9,200	793	15,906	711	58,179
13	14	2032	16,344	6,343	9,200	802	15,865	480	58,659
14	15	2033	16,053	6,046	9,200	807	15,782	271	58,930
15	16	2034	15,755	5,745	9,200	810	15,660	95	59,025
16	17	2035	15,468	5,457	9,200	810	15,498	-30	58,995
17	18	2036	15,152	5,143	9,200	809	15,297	-146	58,849
18	19	2037	14,856	4,850	9,200	806	15,060	-204	58,645
19	20	2038	14,563	4,560	9,200	803	14,788	-225	58,419
20	21	2039	14,266	4,266	9,200	800	14,484	-218	58,201
21	22	2040	13,986	3,989	9,200	797	14,149	-162	58,039
22	23	2041	13,730	3,734	9,200	795	13,786	-56	57,983
23	24	2042	13,462	3,466	9,200	796	13,398	64	58,047
24	25	2043	13,211	3,213	9,200	798	12,988	223	58,270
25	26	2044	12,986	2,984	9,200	803	12,558	428	58,699
26	27	2045	12,780	2,770	9,200	811	12,113	668	59,366
27	28	2046	12,594	2,571	9,200	823	11,653	941	60,307
28	29	2047	12,425	2,386	9,200	839	11,183	1,242	61,549
29	30	2048	12,271	2,212	9,200	860	10,703	1,569	63,118
30	31	2049	12,136	2,051	9,200	886	10,217	1,919	65,037
31	32	2050	12,022	1,905	9,200	917	9,729	2,293	67,329
32	33	2051	11,921	1,766	9,200	954	9,241	2,679	70,009
33	34	2052	11,843	1,646	9,200	997	8,756	3,086	73,095
34	35	2053	11,770	1,524	9,200	1,046	8,276	3,494	76,590
35	36	2054	9,395	1,394	6,900	1,101	7,802	1,594	78,183
36	37	2055	2,425	1,298	0	1,128	7,337	-4,912	73,271
37	38	2056	2,257	1,200	0	1,057	6,884	-4,628	68,644
38	39	2057	2,095	1,105	0	990	6,443	-4,348	64,295
39	40	2058	1,948	1,021	0	927	6,017	-4,069	60,227
40	41	2059	1,810	942	0	869	5,605	-3,795	56,432
41	42	2060	1,679	865	0	814	5,212	-3,533	52,899
42	43	2061	1,555	792	0	763	4,837	-3,282	49,617
43	44	2062	1,438	721	0	716	4,480	-3,043	46,574
44	45	2063	1,326	654	0	673	4,144	-2,817	43,757
45	46	2064	1,221	588	0	632	3,827	-2,607	41,150
46	47	2065	1,121	526	0	595	3,531	-2,410	38,740
47	48	2066	1,027	466	0	560	3,255	-2,228	36,511
48	49	2067	940	411	0	528	2,997	-2,058	34,453
49	50	2068	858	359	0	499	2,758	-1,900	32,553
50	51	2069	782	310	0	472	2,536	-1,754	30,799

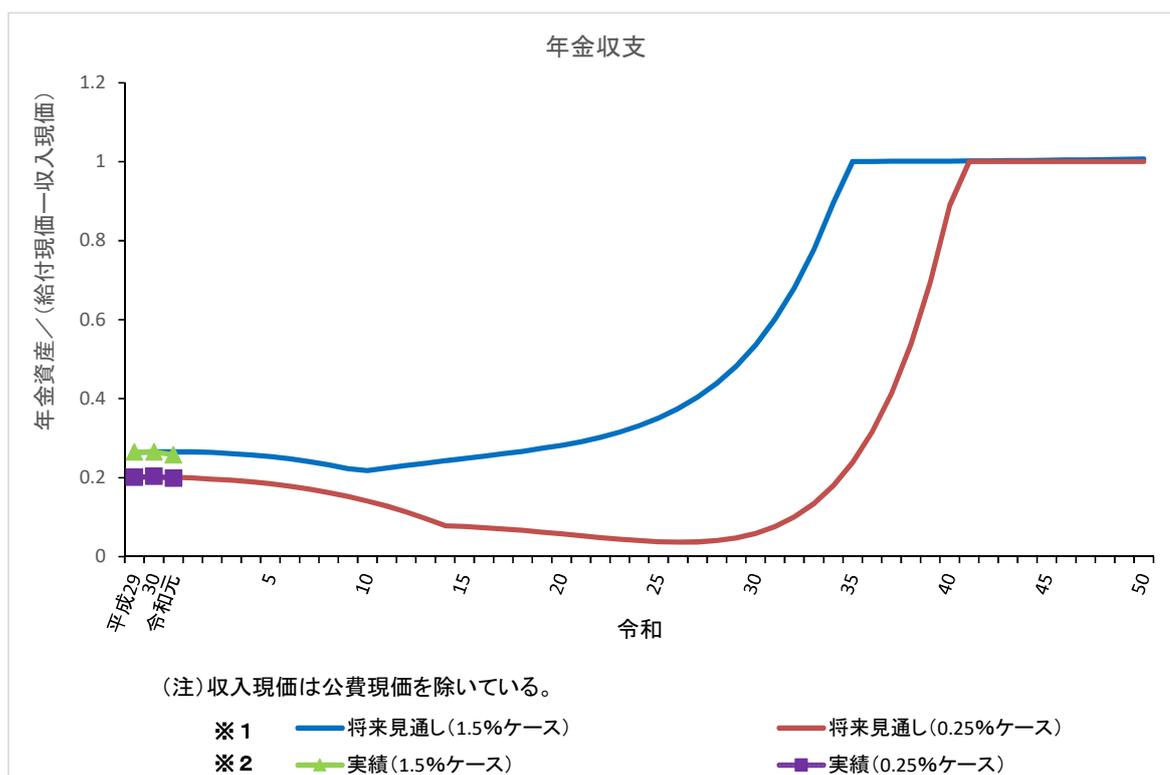
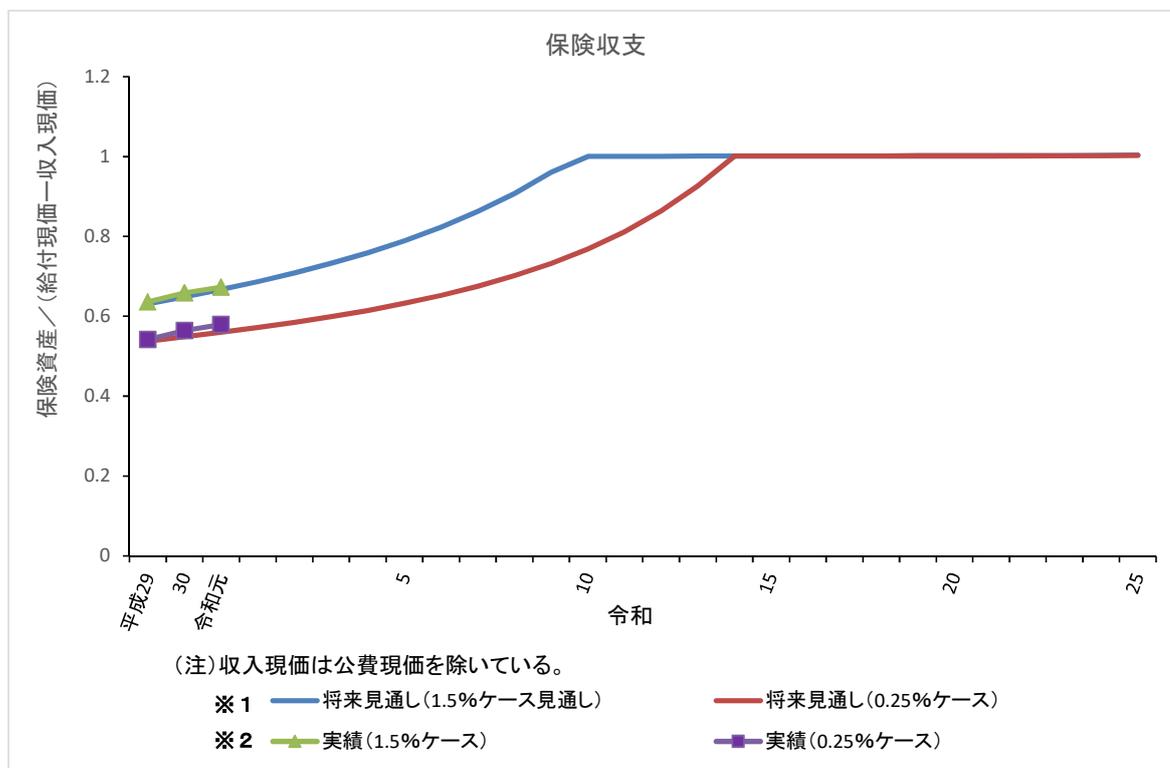
<公費>	
R2~R10	:46億円
R11	:61億円
R12~R35	:92億円
R36	:69億円
R37~	:(なし)

○ 年金収支と年金資産の推移(現在加入者のみの場合)



## 5 積立比率について

### 【平成19年度以前加入者分】



※1 将来見通し

グラフ中における各線については、平成29年度の国の見直しの検討において用いられた基礎数値に基づき示された将来見通しのうち、運用利回りを1.5%としたケースと0.25%（標準利率）としたケースである。  
（平成29年度についてのみ、国において示された基礎数値に基づき機構において積算）

[ 運用利回り1.5%ケース ]

国の将来見通し(令和元年度)：保険収支：0.67      年金収支：0.27

[ 運用利回り0.25%ケース ]

国の将来見通し(令和元年度)：保険収支：0.56      年金収支：0.20

※2 実績

各実績については、本推計の基礎数値を用いて、運用利回りを1.5%としたケースと0.25%（標準利率）としたケースで算出したもの。

[ 運用利回り1.5%ケース ]

令和元年度実績：保険収支：0.67      年金収支：0.26

[ 運用利回り0.25%ケース ]

令和元年度実績：保険収支：0.58      年金収支：0.20

【平成20年度以降加入者分】

[ 運用利回り1.5% ]

令和元年度実績：保険収支：1.70      年金収支：1.00

【結論】

平成19年度以前加入者分については、公費投入期間中であることから各積立比率は「1」を割っているものの、令和元年度までの実績値は、国の将来見通しから大きな乖離は生じていない。

また、平成20年度以降加入者分の保険収支については、積立比率が「1」を大きく上回っており、年金収支についても、ほぼ「1」を確保している。

## 6 責任準備金について（令和元年度末現在）

（単位：百万円）

	令和元年度	平成30年度	増減
① 年金の現価相当額 [受給者分]	231,221	232,770	-1,549
② 公費負担現価 [受給者分]	163,314	161,210	2,104
③ 責任準備金の額（①－②）	67,908	71,560	-3,652
④ 年金資産額	70,823	74,260	-3,437
⑤ 繰越剰余金（④－③）	2,915	2,700	215

（注）単位未満端数四捨五入のため、合計等が一致しないことがある。

※ 予定利率は、1.5%である。

（公費負担現価[受給者分]の算定）

（単位：百万円）

	令和元年度	平成30年度	増減
⑥ 公費負担現価の総額	206,600	208,079	-1,479
⑦ 公費負担現価 [加入者分(※2)]	43,286	46,869	-3,582
② 公費負担現価 [受給者分(※1)]（⑥－⑦）	163,314	161,210	2,104

（注）単位未満端数四捨五入のため、合計等が一致しないことがある。

（※1）受給者分とは、当該年度末における受給者のうち、平成19年度以前加入口に係るものである。

（※2）加入者分とは、当該年度末における加入者のうち、平成19年度以前加入口に係るものである。

（公費負担現価[加入者分]の算定）

（単位：百万円）

	令和元年度	平成30年度	増減
⑧ 年金の現価相当額 [加入者分]	176,276	185,262	-8,986
⑨ 保険金現価	132,989	138,393	-5,403
⑦ 公費負担現価 [加入者分]（⑧－⑨）	43,286	46,869	-3,582

（注）単位未満端数四捨五入のため、合計等が一致しないことがある。

※ 当該年度末における加入者のうち、平成19年度以前加入口に係るものである。

## ○ 心身障害者扶養保険事業財務状況検討会委員名簿

(50音順、敬称略)

氏 名	所 属・職 名
清 水 時 彦	東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社 エグゼクティブ・アドバイザー
鈴 木 裕 子	公認会計士
栃本 一三郎	上智大学 総合人間科学部 教授
◎ 府 川 哲 夫	特定非営利活動法人 福祉未来研究所 代表
○ 村 山 令 二	健康保険組合連合会 参与 (公社) 日本年金数理人会 副理事長

◎印は座長、○は副座長